

問 21 県政への評価

問 21

県の行っている仕事をあげています。次のア～テについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- ア 国際的な交流や協力
- イ 県政の広報・広聴活動
- ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力
- エ 防災対策の充実
- オ 生涯学習活動への支援
- カ 芸術文化の振興
- キ 環境の保全と創造
- ク 少子化対策
- ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策
- コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実
- サ 県内中小企業の育成
- シ 雇用の安定と職業能力の開発
- ス 観光の振興
- セ 農林水産業の活性化対策
- ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備
- タ 良質な住まい・住環境づくり
- チ 学校教育の充実
- ツ 交通安全・防犯対策
- テ 阪神・淡路大震災からの復興対策

- 1 よくやっている 2 まあまあやっている 3 どちらともいえない
4 もう少し努力が必要 5 もっと努力が必要

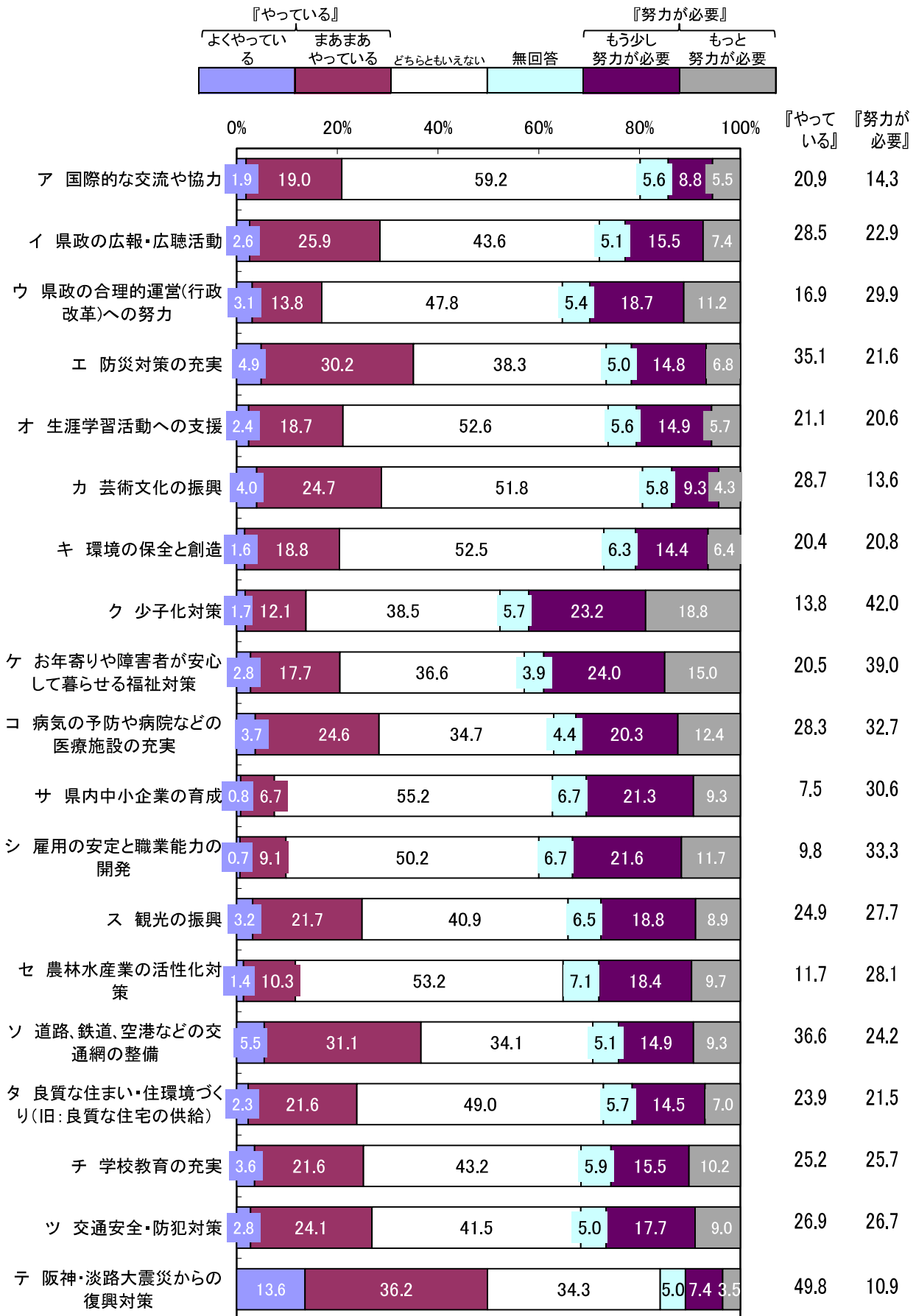
【全県】

「よくやっている」と「まあまあやっている」を合わせた『やっている』は、「テ 阪神・淡路大震災からの復興対策（49.8%）」が最も高く、「ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備（36.6%）」、「エ 防災対策の充実（35.1%）」が続いている。

「もう少し努力が必要」と「もっと努力が必要」を合わせた『努力が必要』は、「ク 少子化対策（42.0%）」が最も高く、「ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策（39.0%）」、「シ 雇用の安定と職業能力の開発（33.3%）」が続いている。

『やっている』が『努力が必要』を上回ったのは、19項目中9項目であった。

県政への評価



県政への評価

【前年度比較】

『やっている』は、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備（4.9ポイント増）〕、〔チ 学校教育の充実（0.4ポイント増）〕の2項目で増加した。

『努力が必要』は、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力（6.5ポイント増）〕、〔イ 県政の広報・広聴活動（5.3ポイント増）〕、〔ス 観光の振興（4.1ポイント増）〕など、15項目で増加した。

◎県政への評価【前年度比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.9
チ 学校教育の充実	0.4
エ 防災対策の充実	△ 0.6
ク 少子化対策	△ 0.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.3
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.0
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.6
サ 県内中小企業の育成	△ 2.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.1
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 4.7
カ 芸術文化の振興	△ 4.7
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.8
キ 環境の保全と創造	△ 6.2
ス 観光の振興	△ 6.3
ア 国際的な交流や協力	△ 6.8

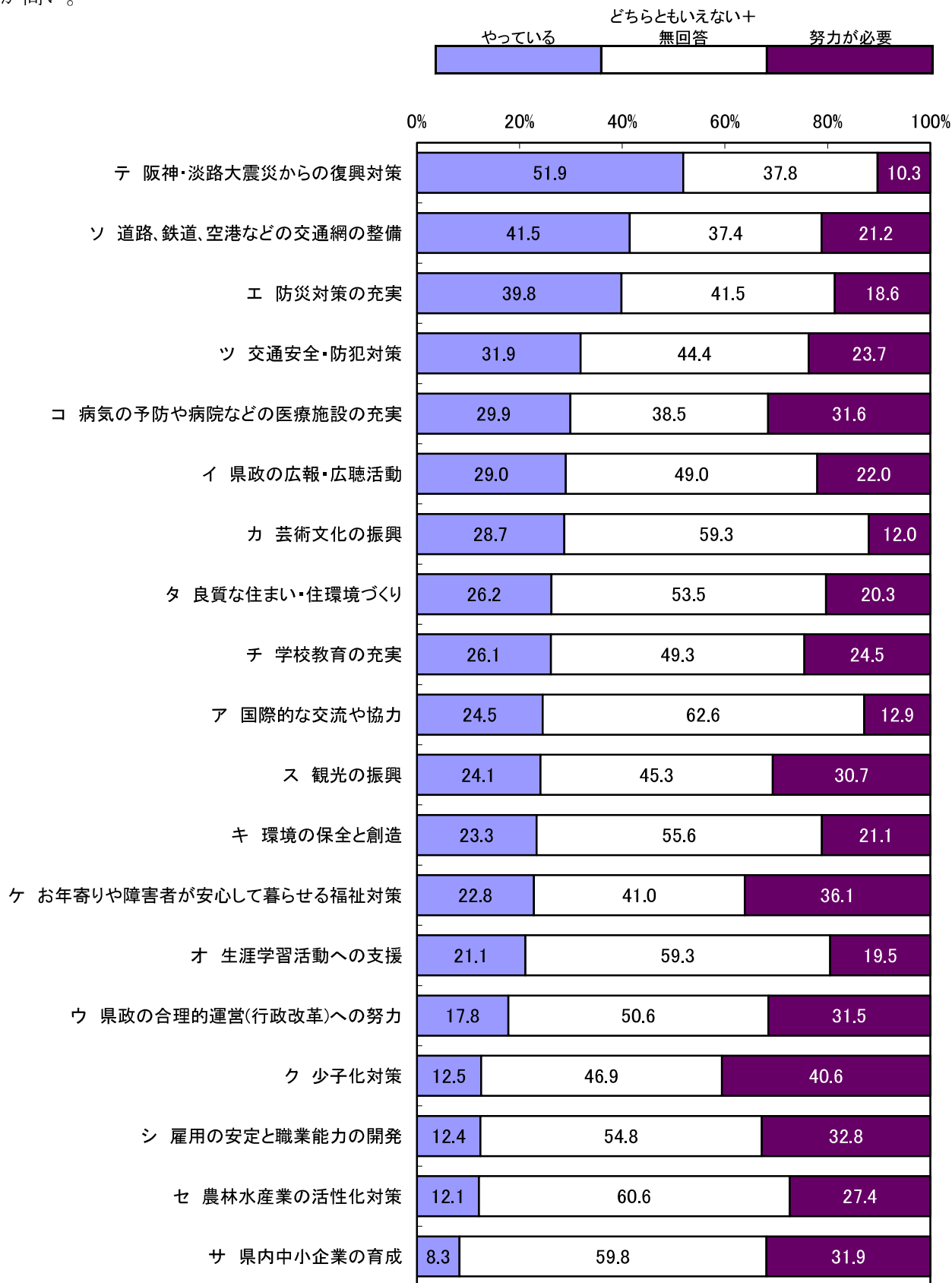
◎県政への評価【前年度比較】

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

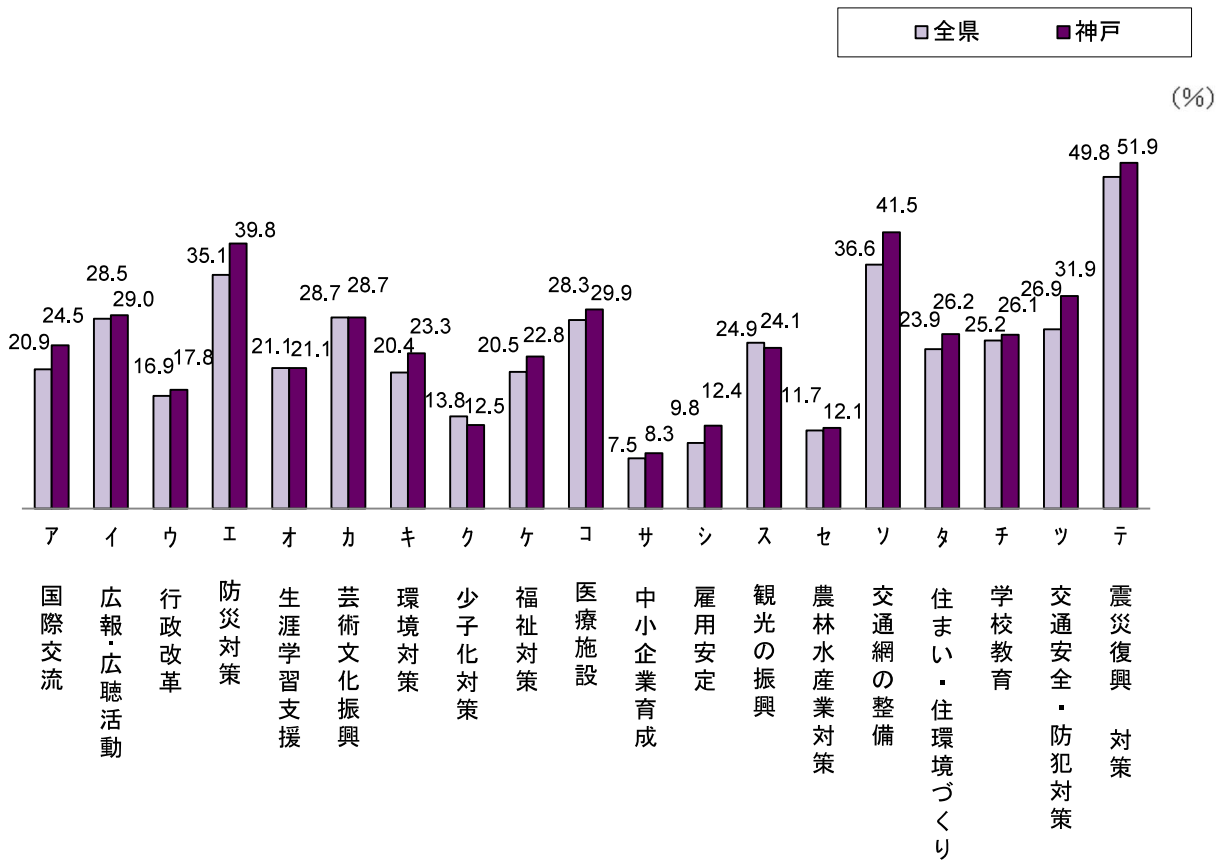
『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	6.5
イ 県政の広報・広聴活動	5.3
ス 観光の振興	4.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.2
セ 農林水産業の活性化対策	3.1
オ 生涯学習活動への支援	2.9
エ 防災対策の充実	2.5
サ 県内中小企業の育成	2.3
ア 国際的な交流や協力	1.9
キ 環境の保全と創造	1.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.9
ツ 交通安全・防犯対策	0.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.5
チ 学校教育の充実	△ 0.1
カ 芸術文化の振興	△ 0.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.5
ク 少子化対策	△ 1.0

《神戸地域》

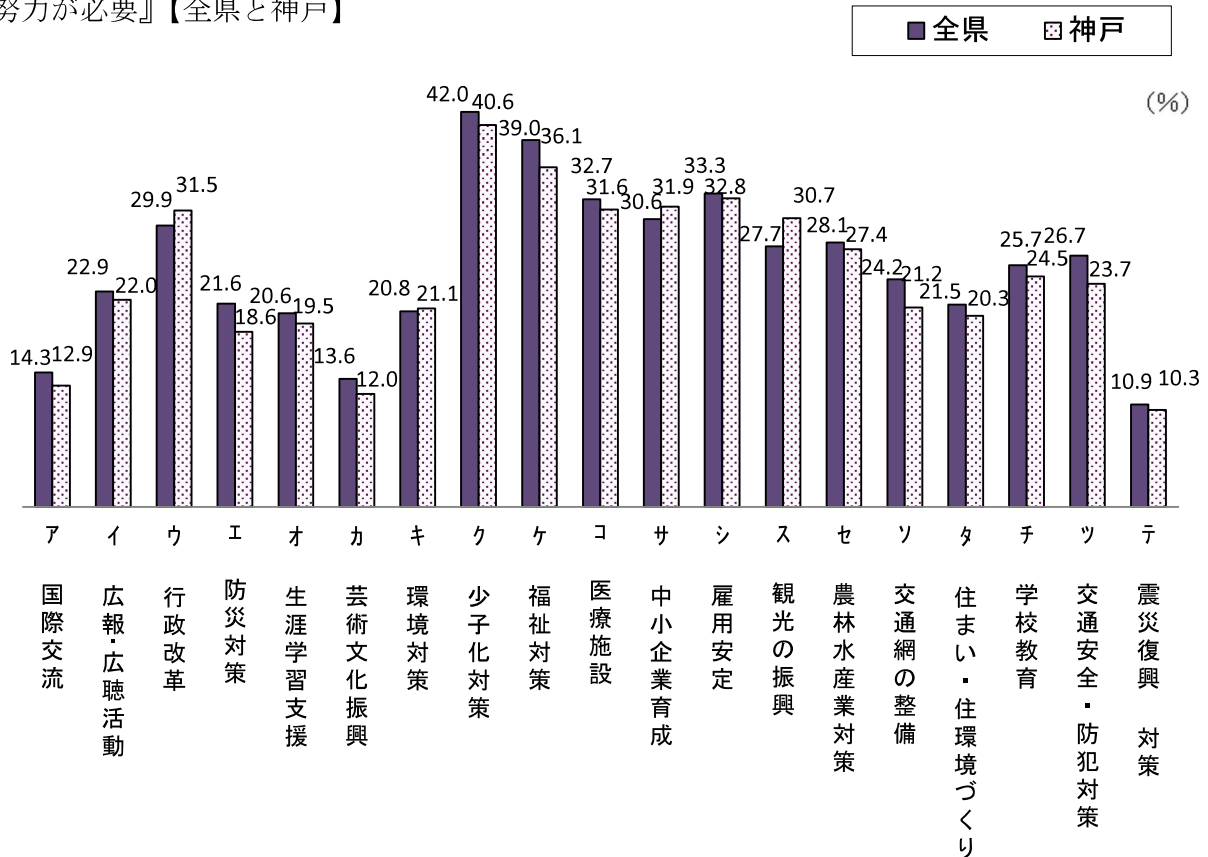
〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と神戸】



『努力が必要』【全県と神戸】



全県との比較では、〔ツ 交通安全・防犯対策〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕、〔ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ツ 交通安全・防犯対策	5.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.9
エ 防災対策の充実	4.7
ア 国際的な交流や協力	3.6
キ 環境の保全と創造	2.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	2.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.9
チ 学校教育の充実	0.9
サ 県内中小企業の育成	0.8
イ 県政の広報・広聴活動	0.5
セ 農林水産業の活性化対策	0.4
オ 生涯学習活動への支援	0.0
カ 芸術文化の振興	0.0
ス 観光の振興	△ 0.8
ク 少子化対策	△ 1.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ス 観光の振興	3.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.6
サ 県内中小企業の育成	1.3
キ 環境の保全と創造	0.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.6
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.7
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.9
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.2
チ 学校教育の充実	△ 1.2
ク 少子化対策	△ 1.4
ア 国際的な交流や協力	△ 1.4
カ 芸術文化の振興	△ 1.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.9
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.0
エ 防災対策の充実	△ 3.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

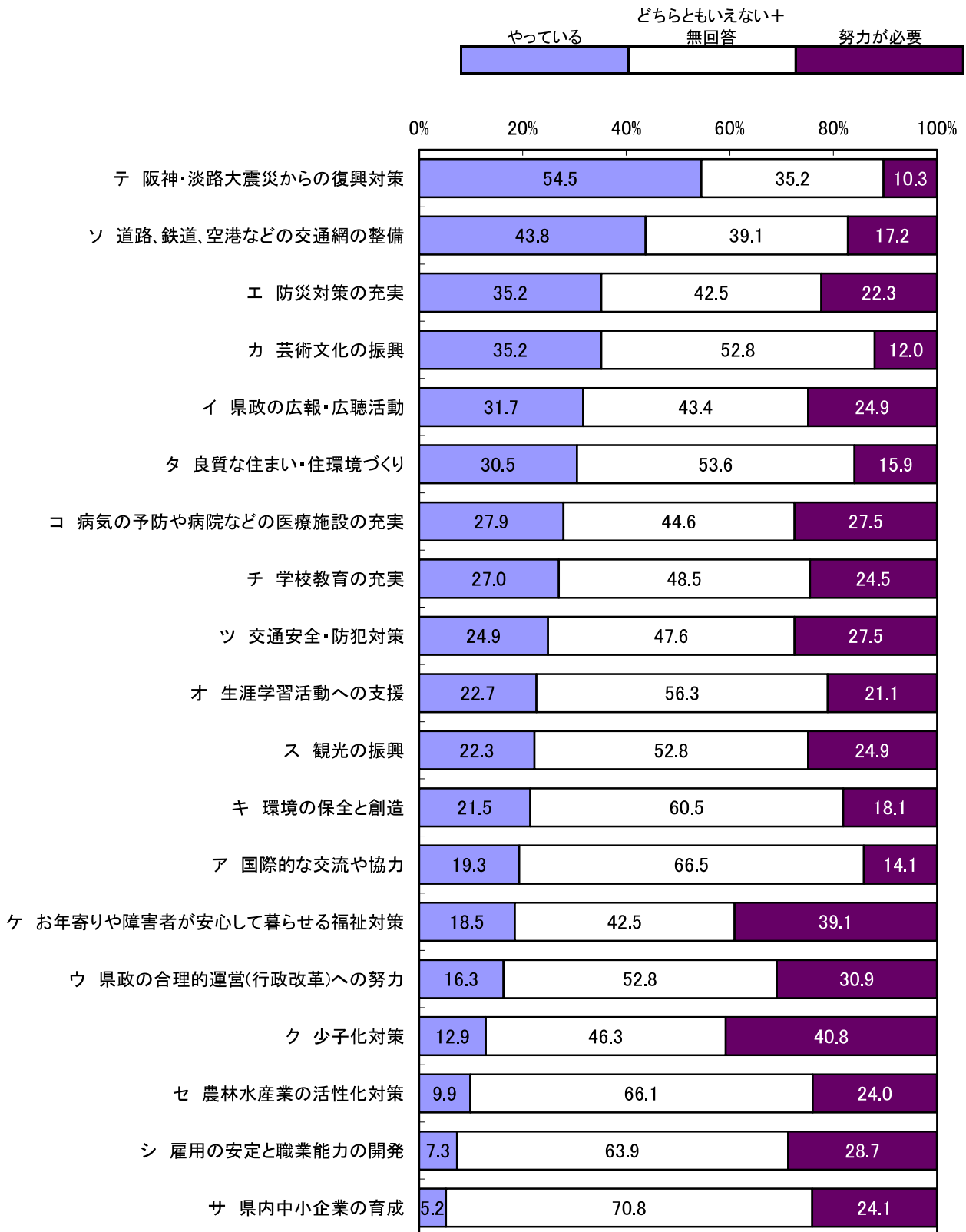
『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	8.8
エ 防災対策の充実	6.3
チ 学校教育の充実	5.0
ツ 交通安全・防犯対策	4.8
オ 生涯学習活動への支援	4.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.9
キ 環境の保全と創造	1.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.1
ク 少子化対策	0.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.5
カ 芸術文化の振興	0.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.8
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.9
サ 県内中小企業の育成	△ 2.5
ア 国際的な交流や協力	△ 2.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.7
ス 観光の振興	△ 9.4

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

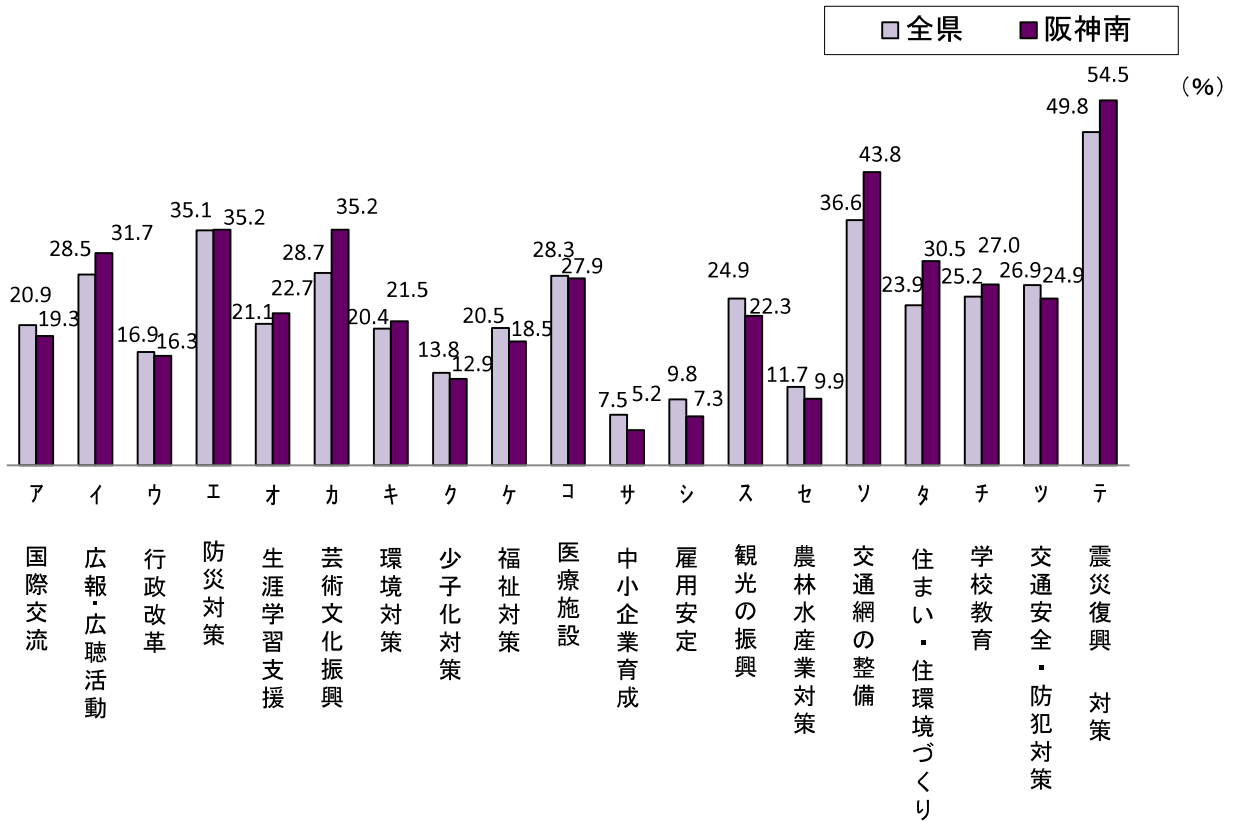
『努力が必要』	増減
ス 観光の振興	5.6
イ 県政の広報・広聴活動	2.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.8
セ 農林水産業の活性化対策	0.7
サ 県内中小企業の育成	0.4
ア 国際的な交流や協力	△ 0.7
キ 環境の保全と創造	△ 1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.0
エ 防災対策の充実	△ 3.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 3.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 3.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 4.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 5.1
チ 学校教育の充実	△ 6.1
ツ 交通安全・防犯対策	△ 7.0
カ 芸術文化の振興	△ 7.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 7.7
ク 少子化対策	△ 10.8

《阪神南地域》

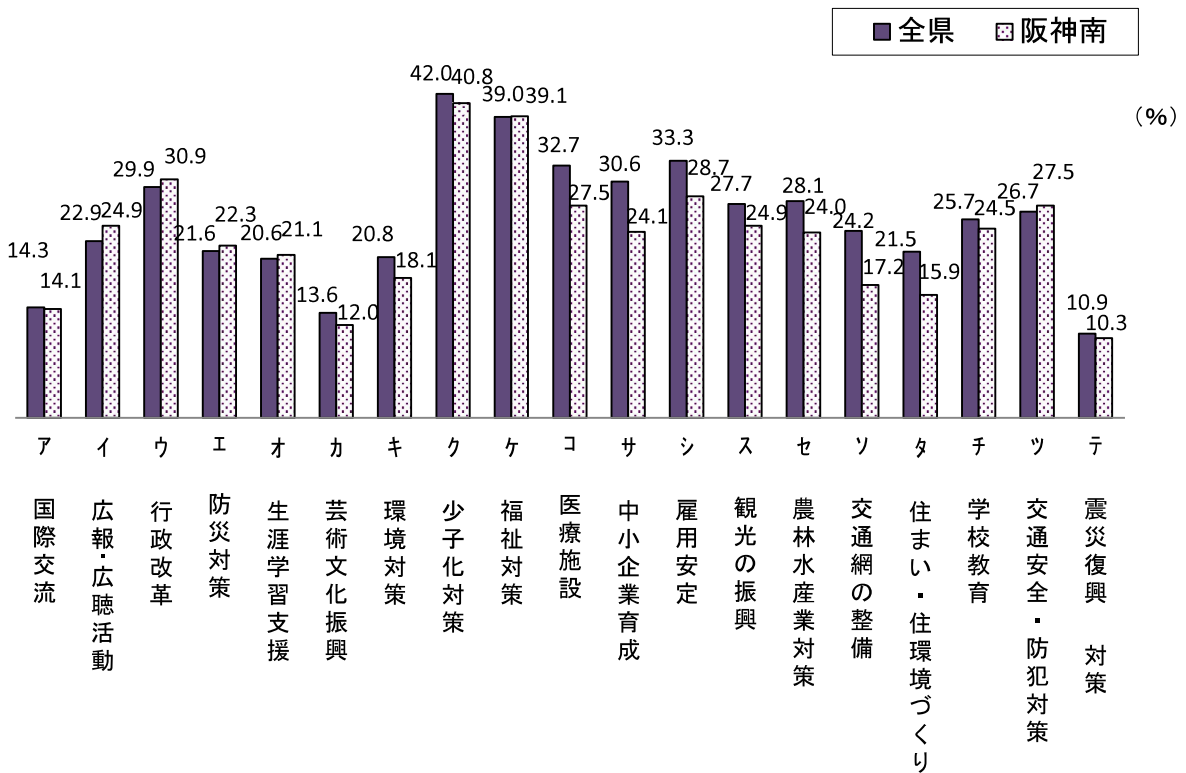
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備]などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神南】



『努力が必要』【全県と阪神南】



全県との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

前年度との比較は、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.6
カ 芸術文化の振興	6.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.7
イ 県政の広報・広聴活動	3.2
チ 学校教育の充実	1.8
オ 生涯学習活動への支援	1.6
キ 環境の保全と創造	1.1
エ 防災対策の充実	0.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 0.6
ク 少子化対策	△ 0.9
ア 国際的な交流や協力	△ 1.6
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.0
サ 県内中小企業の育成	△ 2.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.5
ス 観光の振興	△ 2.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
イ 県政の広報・広聴活動	2.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.0
ツ 交通安全・防犯対策	0.8
エ 防災対策の充実	0.7
オ 生涯学習活動への支援	0.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.1
ア 国際的な交流や協力	△ 0.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.6
チ 学校教育の充実	△ 1.2
ク 少子化対策	△ 1.2
カ 芸術文化の振興	△ 1.6
キ 環境の保全と創造	△ 2.7
ス 観光の振興	△ 2.8
セ 農林水産業の活性化対策	△ 4.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 4.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 5.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 5.6
サ 県内中小企業の育成	△ 6.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 7.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

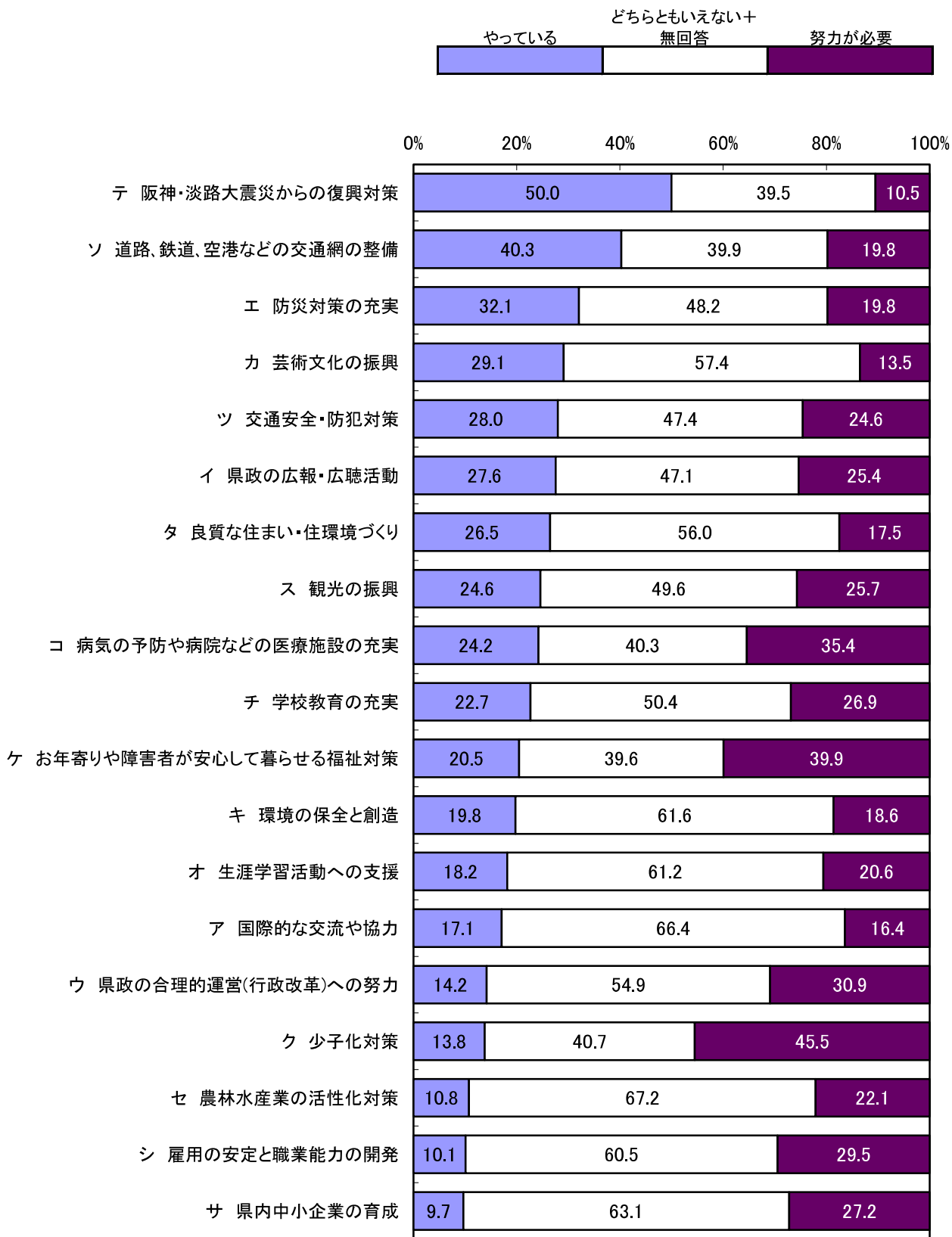
『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.6
ク 少子化対策	1.4
イ 県政の広報・広聴活動	1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.2
エ 防災対策の充実	0.9
チ 学校教育の充実	0.7
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.1
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.9
カ 芸術文化の振興	△ 3.4
ス 観光の振興	△ 4.4
サ 県内中小企業の育成	△ 4.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 4.8
オ 生涯学習活動への支援	△ 5.3
ア 国際的な交流や協力	△ 7.4
キ 環境の保全と創造	△ 9.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

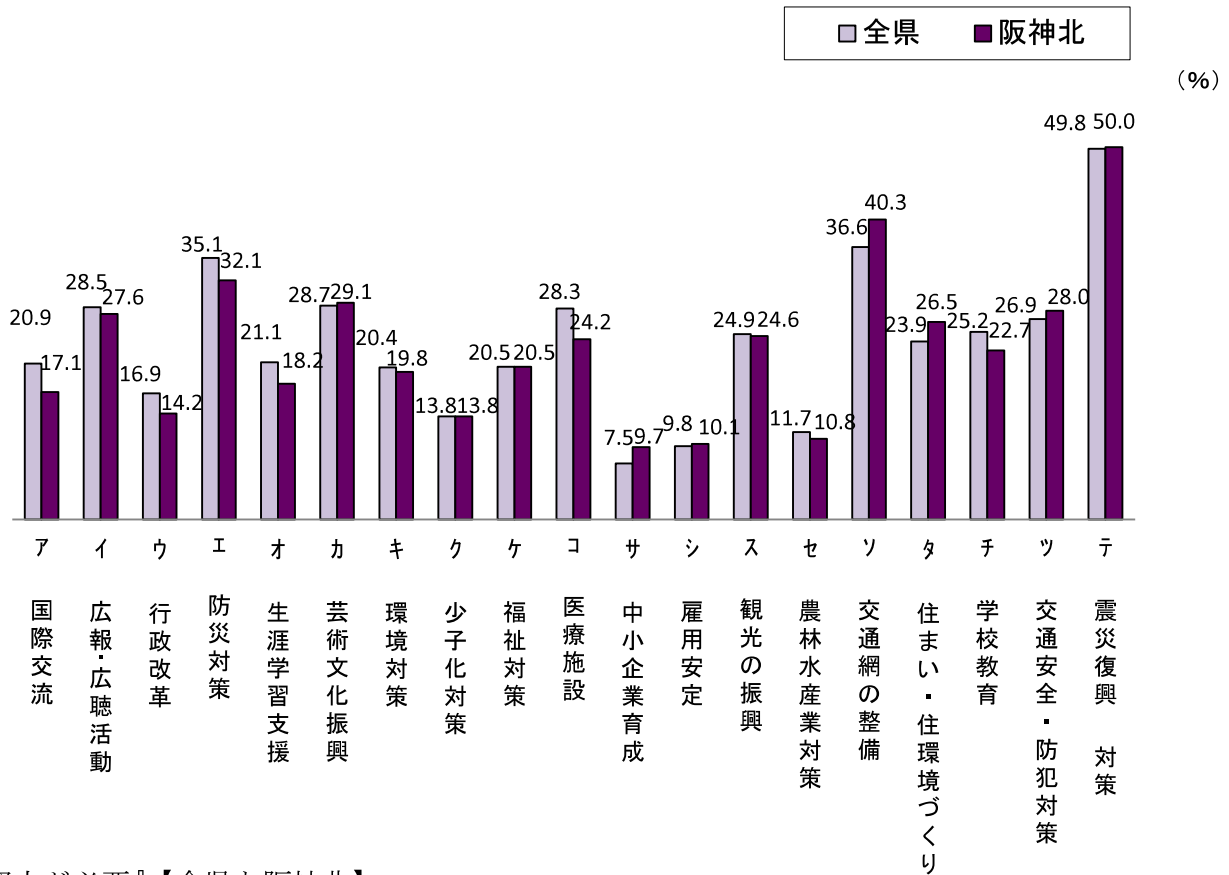
『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	8.9
オ 生涯学習活動への支援	5.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.6
イ 県政の広報・広聴活動	5.0
ツ 交通安全・防犯対策	4.2
エ 防災対策の充実	3.2
ク 少子化対策	3.1
ス 観光の振興	2.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.7
チ 学校教育の充実	2.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.4
サ 県内中小企業の育成	1.2
セ 農林水産業の活性化対策	0.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.5
キ 環境の保全と創造	△ 1.0
ア 国際的な交流や協力	△ 1.1
カ 芸術文化の振興	△ 1.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.3

《阪神北地域》

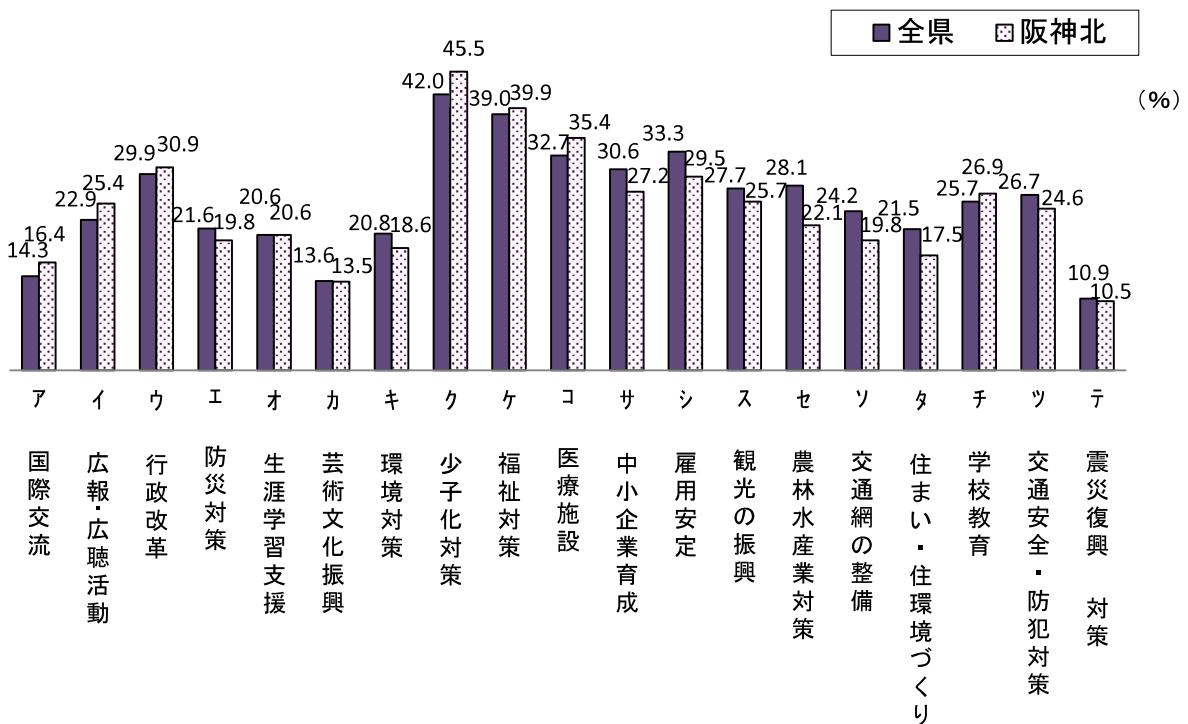
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備]などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神北】



『努力が必要』【全県と阪神北】



全県との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ク 少子化対策〕等で努力が求められている。

前年度との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔オ 生涯学習活動への支援〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.6
サ 県内中小企業の育成	2.2
ツ 交通安全・防犯対策	1.1
カ 芸術文化の振興	0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.2
ク 少子化対策	0.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.0
ス 観光の振興	△ 0.3
キ 環境の保全と創造	△ 0.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.9
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.9
チ 学校教育の充実	△ 2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 2.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.9
エ 防災対策の充実	△ 3.0
ア 国際的な交流や協力	△ 3.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 4.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ク 少子化対策	3.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.7
イ 県政の広報・広聴活動	2.5
ア 国際的な交流や協力	2.1
チ 学校教育の充実	1.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.9
オ 生涯学習活動への支援	0.0
カ 芸術文化の振興	△ 0.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.4
エ 防災対策の充実	△ 1.8
ス 観光の振興	△ 2.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.1
キ 環境の保全と創造	△ 2.2
サ 県内中小企業の育成	△ 3.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 3.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 4.4
セ 農林水産業の活性化対策	△ 6.0

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

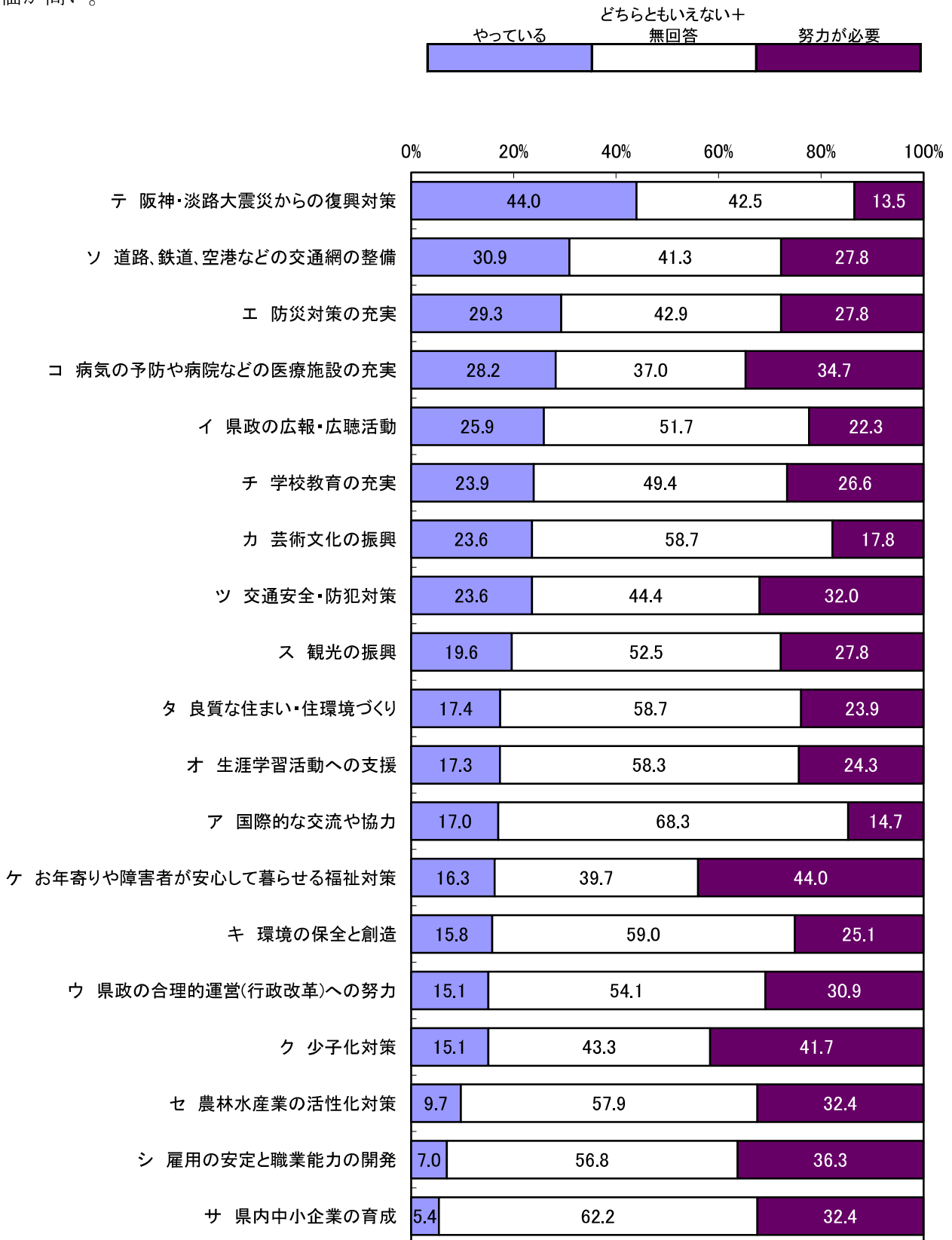
『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.1
サ 県内中小企業の育成	1.3
ク 少子化対策	△ 1.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 3.6
セ 農林水産業の活性化対策	△ 3.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.0
チ 学校教育の充実	△ 4.3
ス 観光の振興	△ 5.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 5.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 5.3
ツ 交通安全・防犯対策	△ 6.3
エ 防災対策の充実	△ 6.5
カ 芸術文化の振興	△ 9.2
ア 国際的な交流や協力	△ 10.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 10.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 12.1
オ 生涯学習活動への支援	△ 12.4
キ 環境の保全と創造	△ 13.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

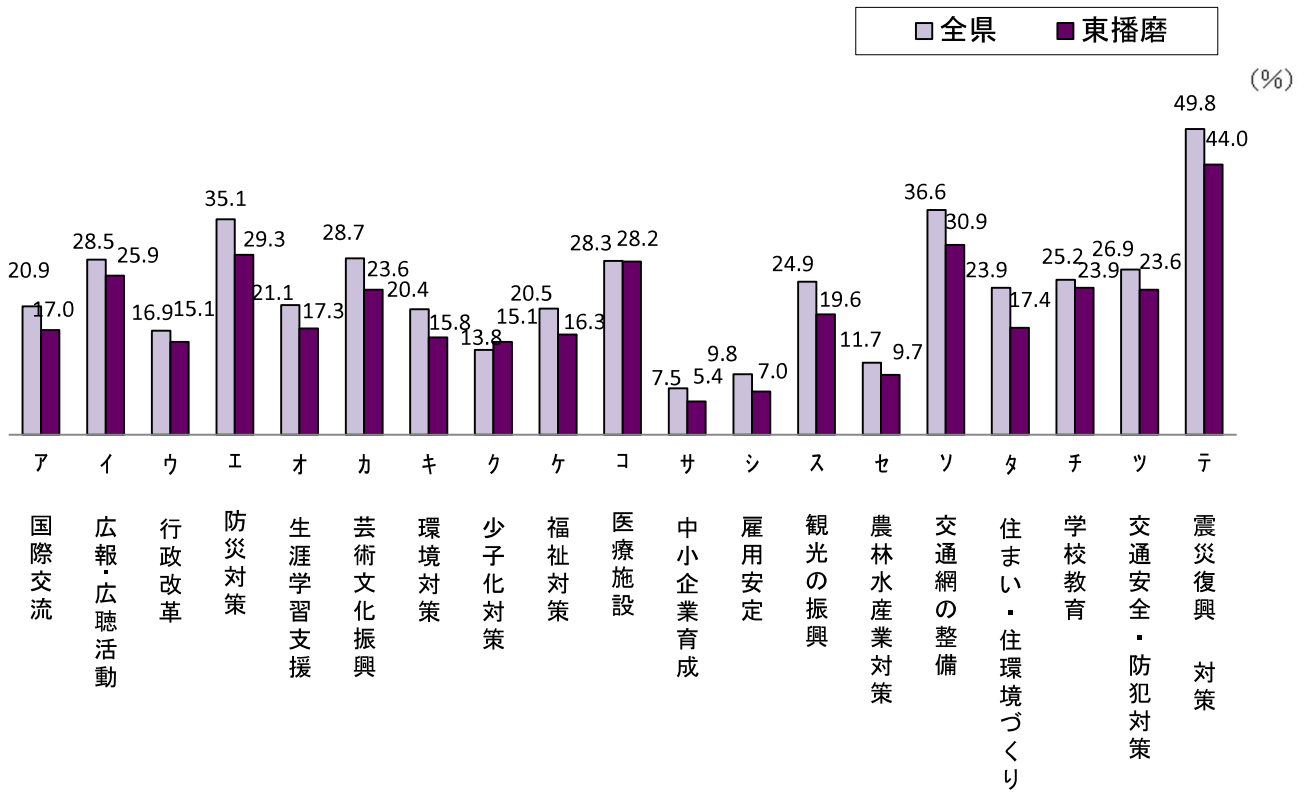
『努力が必要』	増減
オ 生涯学習活動への支援	8.2
イ 県政の広報・広聴活動	7.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.5
ク 少子化対策	6.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.5
ア 国際的な交流や協力	3.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.3
キ 環境の保全と創造	2.6
エ 防災対策の充実	1.6
カ 芸術文化の振興	1.5
チ 学校教育の充実	1.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.7
ツ 交通安全・防犯対策	0.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 0.6
サ 県内中小企業の育成	△ 0.6
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.3
ス 観光の振興	△ 1.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.9

《東播磨地域》

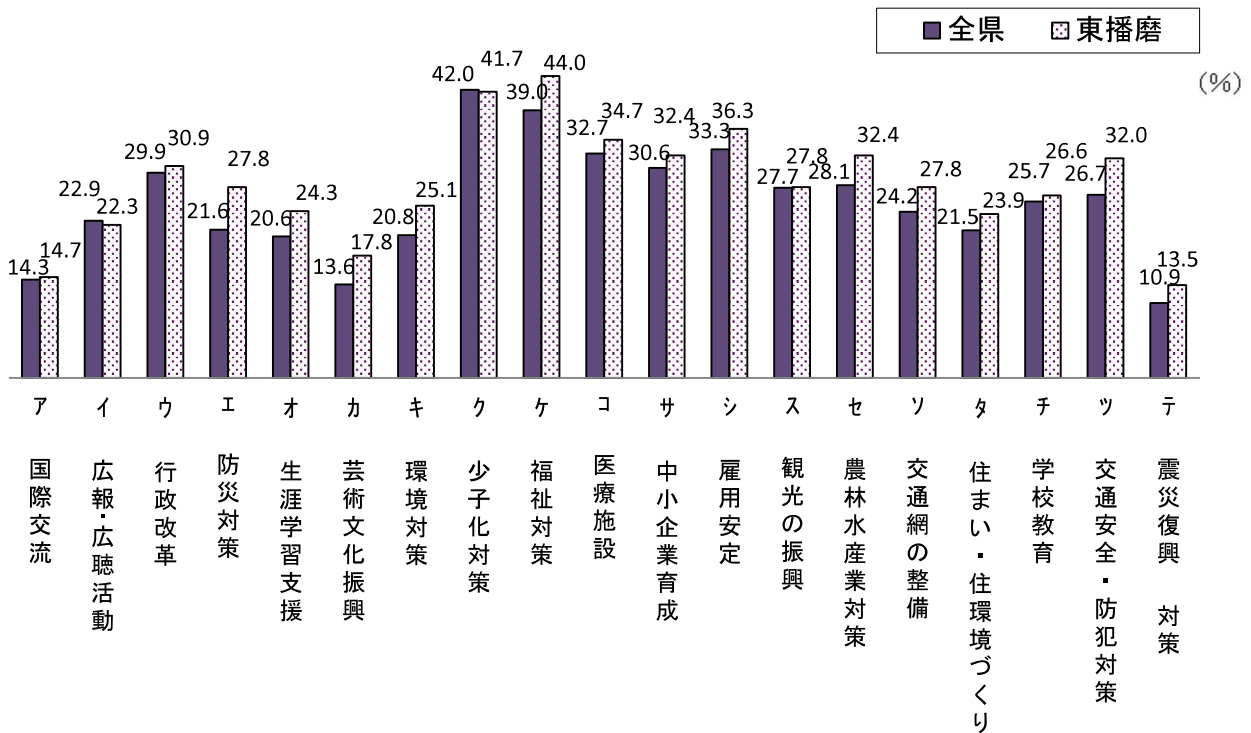
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備]などで評価が高い。



『やっている』【全県と東播磨】



『努力が必要』【全県と東播磨】



全県との比較では、〔ク 少子化対策〕等の評価が高く、〔エ 防災対策の充実〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ク 少子化対策	1.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.1
チ 学校教育の充実	△ 1.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.8
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.0
サ 県内中小企業の育成	△ 2.1
イ 県政の広報・広聴活動	△ 2.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.8
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.3
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.8
ア 国際的な交流や協力	△ 3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.2
キ 環境の保全と創造	△ 4.6
カ 芸術文化の振興	△ 5.1
ス 観光の振興	△ 5.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 5.7
エ 防災対策の充実	△ 5.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 5.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 6.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
エ 防災対策の充実	6.2
ツ 交通安全・防犯対策	5.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.0
キ 環境の保全と創造	4.3
セ 農林水産業の活性化対策	4.3
カ 芸術文化の振興	4.2
オ 生涯学習活動への支援	3.7
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.0
サ 県内中小企業の育成	1.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	1.0
チ 学校教育の充実	0.9
ア 国際的な交流や協力	0.4
ス 観光の振興	0.1
ク 少子化対策	△ 0.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.6

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

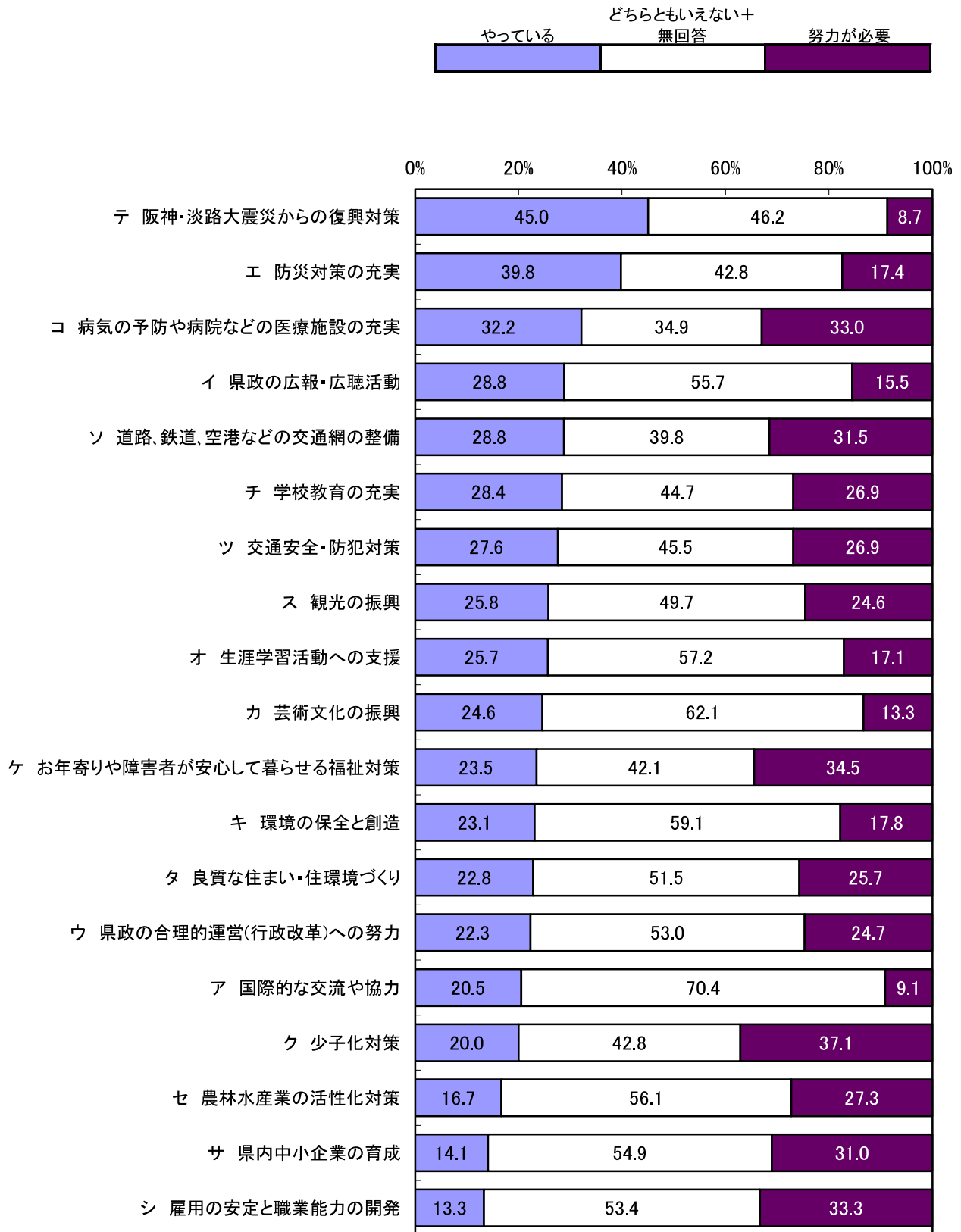
『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.0
エ 防災対策の充実	△ 3.8
オ 生涯学習活動への支援	△ 5.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 5.9
サ 県内中小企業の育成	△ 6.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 6.7
チ 学校教育の充実	△ 6.7
ク 少子化対策	△ 6.9
セ 農林水産業の活性化対策	△ 7.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 7.8
カ 芸術文化の振興	△ 8.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 8.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 8.6
ア 国際的な交流や協力	△ 9.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 10.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 10.4
ス 観光の振興	△ 11.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 12.1
キ 環境の保全と創造	△ 12.9

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

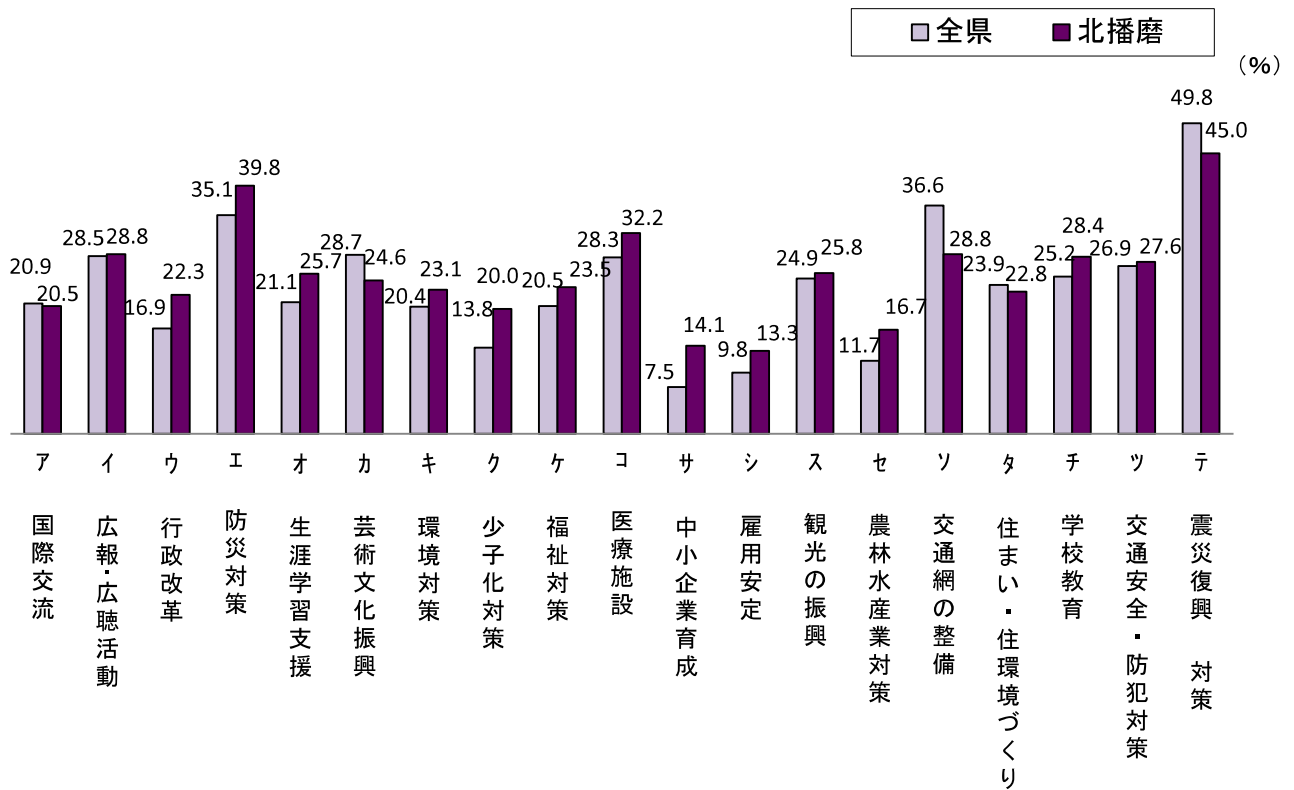
『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	12.9
セ 農林水産業の活性化対策	12.2
エ 防災対策の充実	9.8
オ 生涯学習活動への支援	8.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	8.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.7
ツ 交通安全・防犯対策	7.5
サ 県内中小企業の育成	7.2
イ 県政の広報・広聴活動	6.5
ス 観光の振興	6.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	5.4
ア 国際的な交流や協力	5.3
ク 少子化対策	5.0
チ 学校教育の充実	5.0
カ 芸術文化の振興	4.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.8
キ 環境の保全と創造	3.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.6

《北播磨地域》

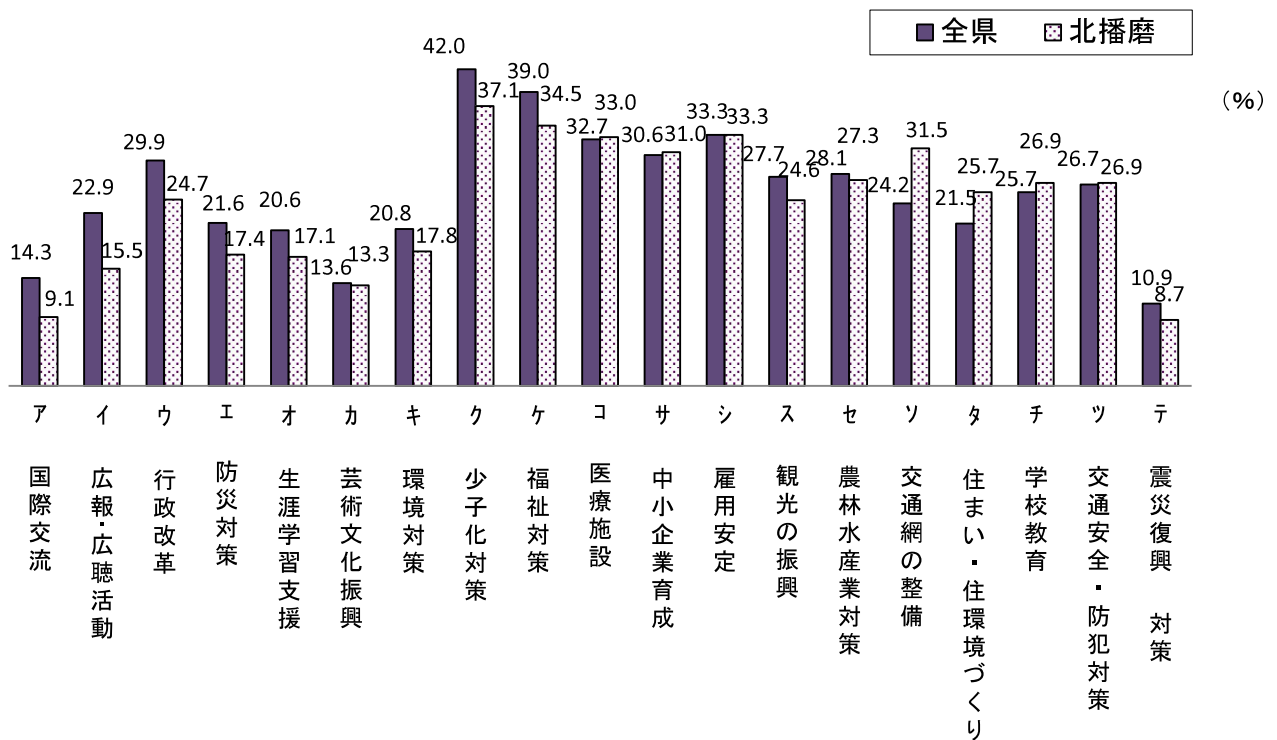
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と北播磨】



『努力は必要』【全県と北播磨】



全県との比較では、〔サ 県内の中小企業の育成〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔サ 県内の中小企業の育成〕等の評価が高く、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
サ 県内中小企業の育成	6.6
ク 少子化対策	6.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.4
セ 農林水産業の活性化対策	5.0
エ 防災対策の充実	4.7
オ 生涯学習活動への支援	4.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.5
チ 学校教育の充実	3.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.0
キ 環境の保全と創造	2.7
ス 観光の振興	0.9
ツ 交通安全・防犯対策	0.7
イ 県政の広報・広聴活動	0.3
ア 国際的な交流や協力	△ 0.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 1.1
カ 芸術文化の振興	△ 4.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 4.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 7.8

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.2
チ 学校教育の充実	1.2
サ 県内中小企業の育成	0.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.3
ツ 交通安全・防犯対策	0.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.0
カ 芸術文化の振興	△ 0.3
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.2
キ 環境の保全と創造	△ 3.0
ス 観光の振興	△ 3.1
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.5
エ 防災対策の充実	△ 4.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 4.5
ク 少子化対策	△ 4.9
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.2
ア 国際的な交流や協力	△ 5.2
イ 県政の広報・広聴活動	△ 7.4

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

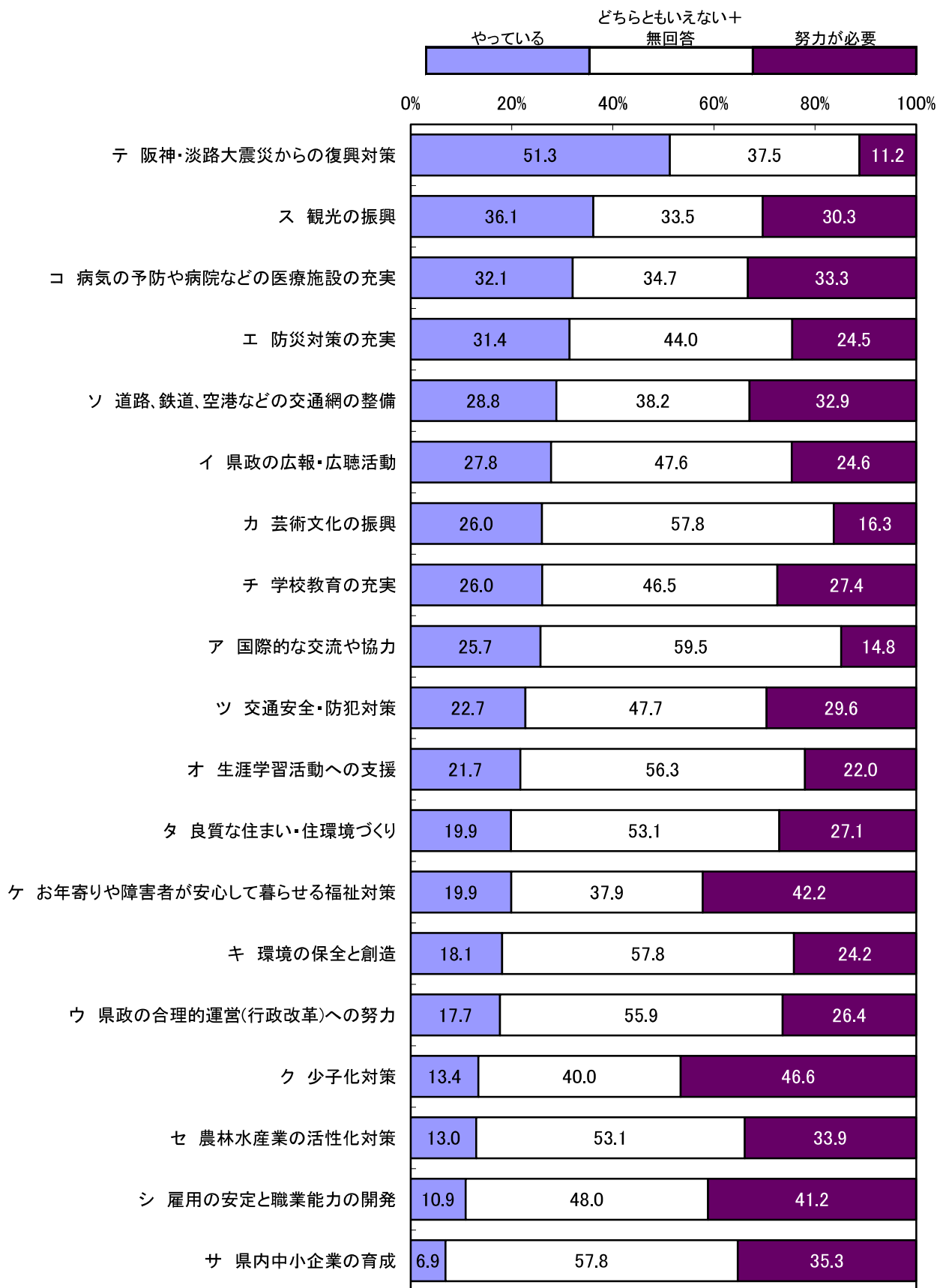
『やっている』	増減
サ 県内中小企業の育成	6.3
チ 学校教育の充実	5.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	5.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.8
エ 防災対策の充実	3.1
ツ 交通安全・防犯対策	2.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.4
ク 少子化対策	0.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.6
ス 観光の振興	△ 0.3
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.4
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.8
キ 環境の保全と創造	△ 0.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.7
ア 国際的な交流や協力	△ 4.2
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.5
カ 芸術文化の振興	△ 7.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 10.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

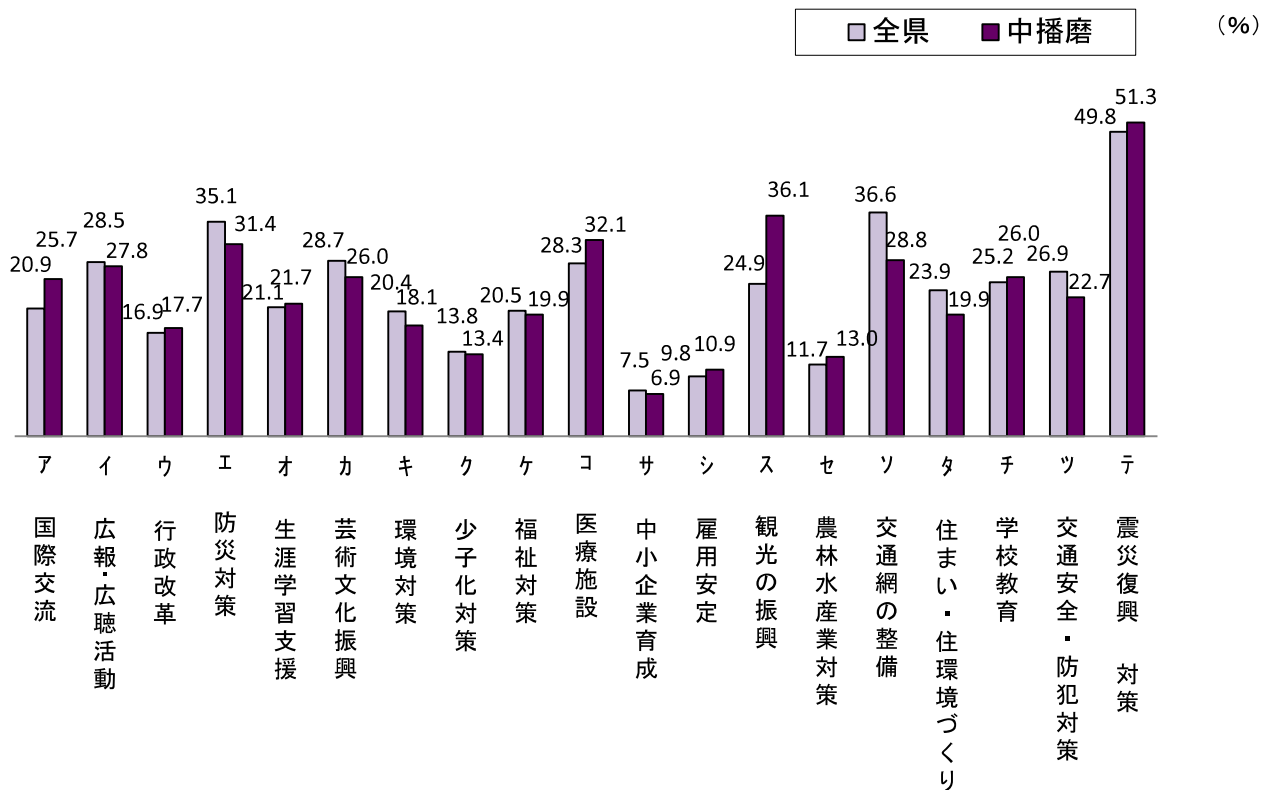
『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.1
カ 芸術文化の振興	2.9
オ 生涯学習活動への支援	1.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.3
エ 防災対策の充実	△ 0.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.9
キ 環境の保全と創造	△ 1.1
サ 県内中小企業の育成	△ 1.8
ア 国際的な交流や協力	△ 2.3
チ 学校教育の充実	△ 3.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 4.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 4.4
ク 少子化対策	△ 4.6
ス 観光の振興	△ 5.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 6.6

《中播磨地域》

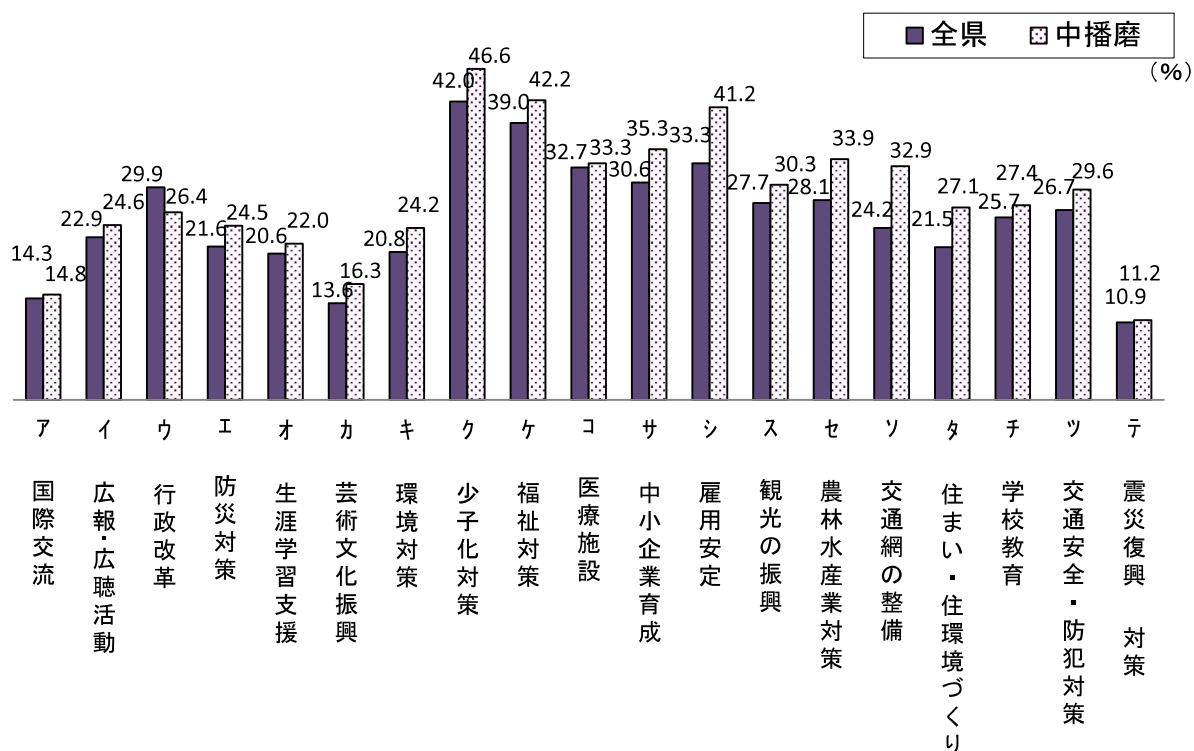
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[ス 観光の振興]などで評価が高い。



『やっている』【全県と中播磨】



『努力が必要』【全県と中播磨】



全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔チ 学校教育の充実〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	11.2
ア 国際的な交流や協力	4.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.5
セ 農林水産業の活性化対策	1.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.8
チ 学校教育の充実	0.8
オ 生涯学習活動への支援	0.6
ク 少子化対策	△ 0.4
サ 県内中小企業の育成	△ 0.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 0.6
イ 県政の広報・広聴活動	△ 0.7
キ 環境の保全と創造	△ 2.3
カ 芸術文化の振興	△ 2.7
エ 防災対策の充実	△ 3.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 4.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 4.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 7.8

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	8.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	7.9
セ 農林水産業の活性化対策	5.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.6
サ 県内中小企業の育成	4.7
ク 少子化対策	4.6
キ 環境の保全と創造	3.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.2
ツ 交通安全・防犯対策	2.9
エ 防災対策の充実	2.9
カ 芸術文化の振興	2.7
ス 観光の振興	2.6
イ 県政の広報・広聴活動	1.7
チ 学校教育の充実	1.7
オ 生涯学習活動への支援	1.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.6
ア 国際的な交流や協力	0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 3.5

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

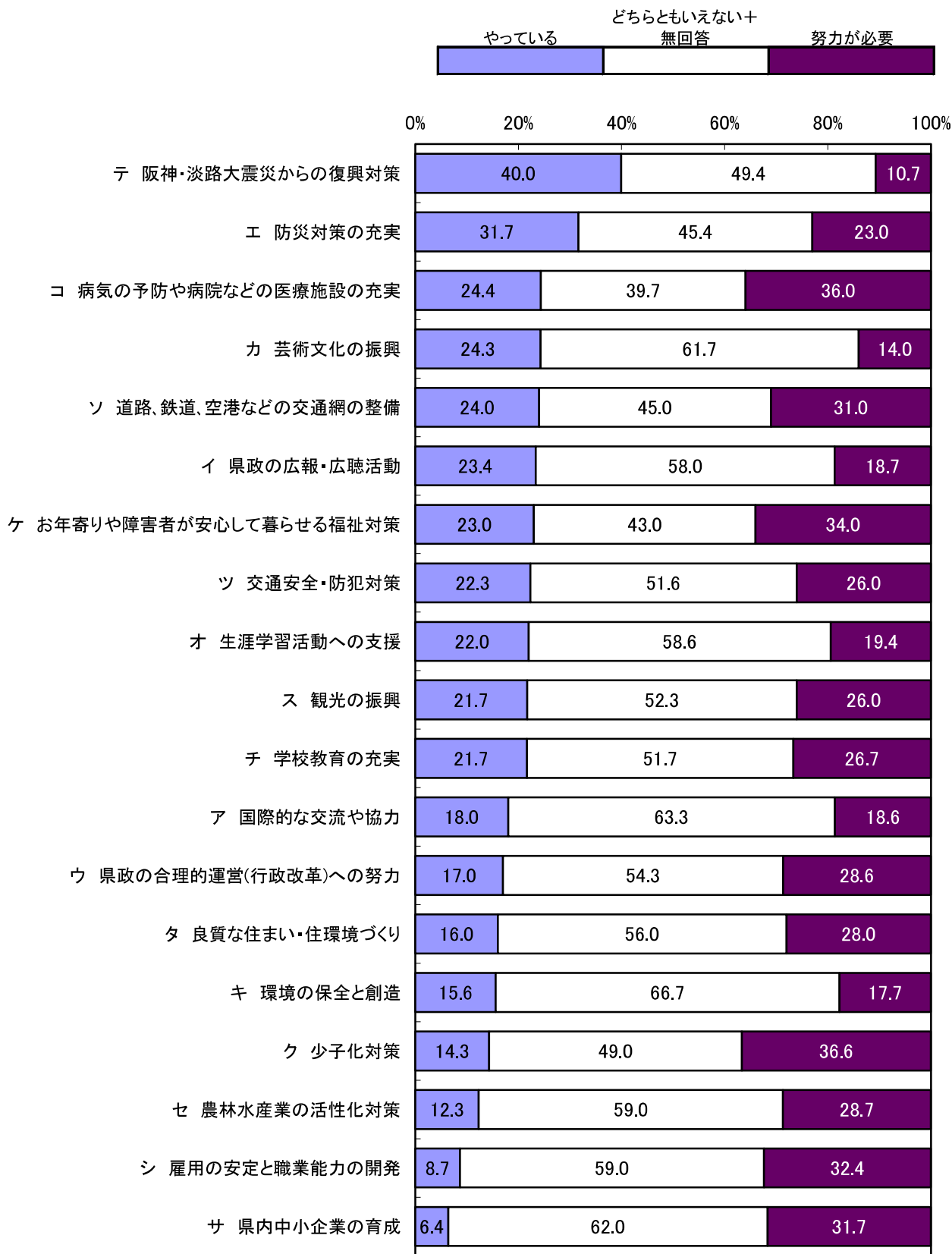
『やっている』	増減
チ 学校教育の充実	3.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 0.5
ク 少子化対策	△ 1.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.1
ス 観光の振興	△ 1.9
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 3.0
サ 県内中小企業の育成	△ 4.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 4.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 4.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 6.1
ア 国際的な交流や協力	△ 7.0
キ 環境の保全と創造	△ 7.6
オ 生涯学習活動への支援	△ 8.8
エ 防災対策の充実	△ 9.9
カ 芸術文化の振興	△ 11.2

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

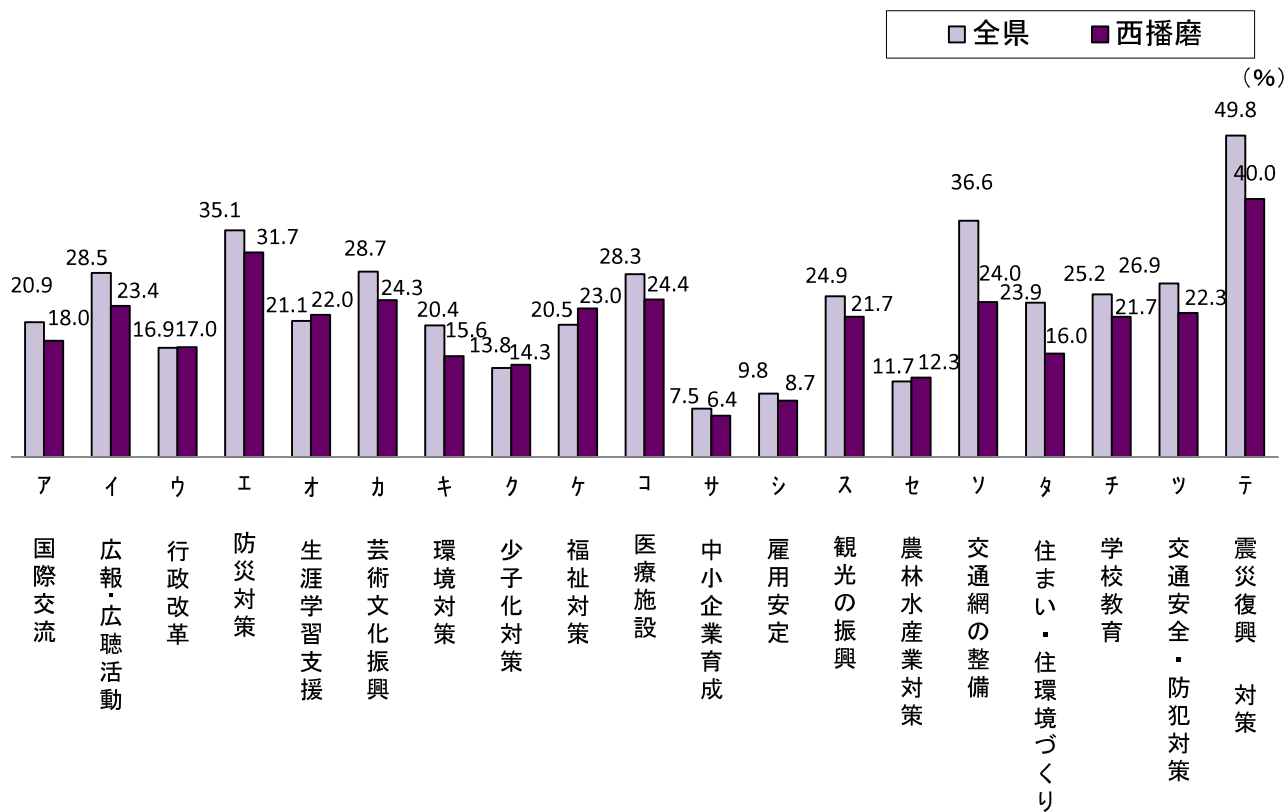
『努力が必要』	増減
ス 観光の振興	12.1
イ 県政の広報・広聴活動	9.4
セ 農林水産業の活性化対策	8.6
キ 環境の保全と創造	8.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	8.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	7.1
エ 防災対策の充実	7.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.8
サ 県内中小企業の育成	5.2
ア 国際的な交流や協力	5.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.7
カ 芸術文化の振興	4.4
オ 生涯学習活動への支援	4.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.1
チ 学校教育の充実	2.9
ク 少子化対策	2.4
ツ 交通安全・防犯対策	1.3

《西播磨地域》

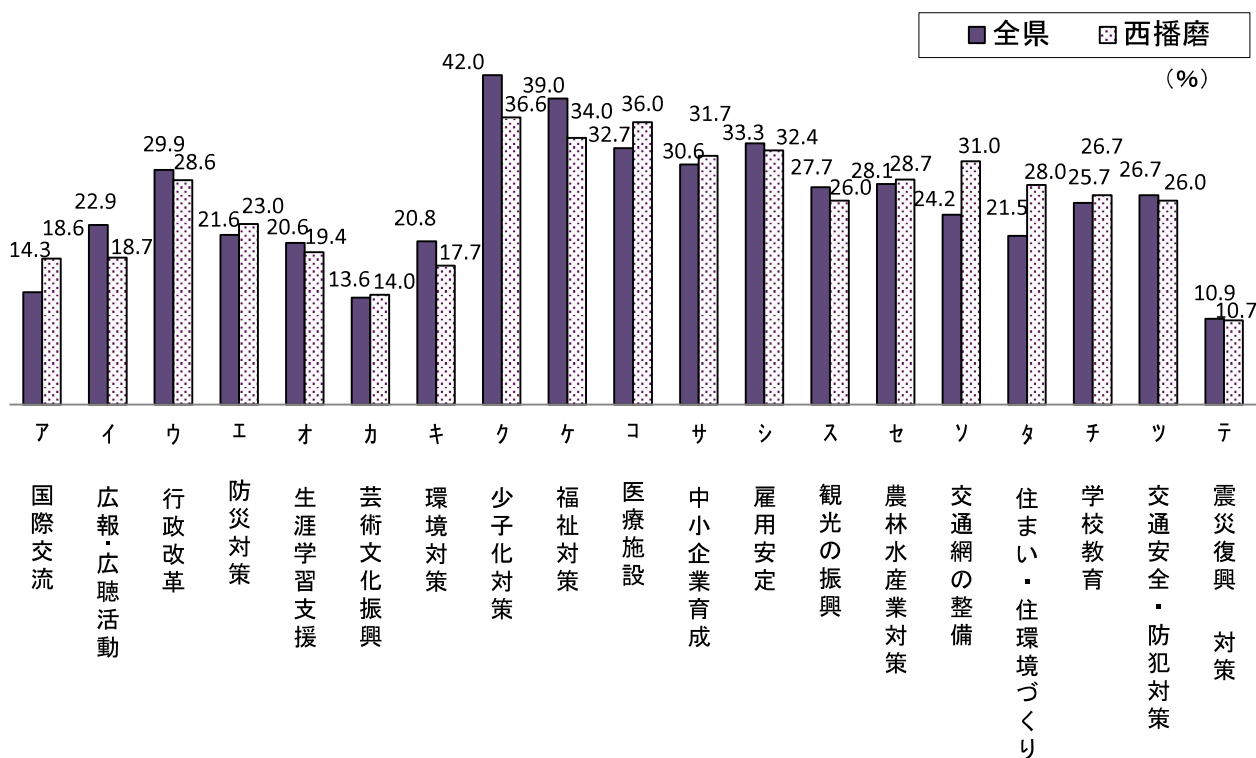
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と西播磨】



『努力が必要』【全県と西播磨】



全県との比較では、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.5
オ 生涯学習活動への支援	0.9
セ 農林水産業の活性化対策	0.6
ク 少子化対策	0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.1
サ 県内中小企業の育成	△ 1.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.1
ア 国際的な交流や協力	△ 2.9
ス 観光の振興	△ 3.2
エ 防災対策の充実	△ 3.4
チ 学校教育の充実	△ 3.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 3.9
カ 芸術文化の振興	△ 4.4
ツ 交通安全・防犯対策	△ 4.6
キ 環境の保全と創造	△ 4.8
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 7.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 9.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 12.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.5
ア 国際的な交流や協力	4.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.3
エ 防災対策の充実	1.4
サ 県内中小企業の育成	1.1
チ 学校教育の充実	1.0
セ 農林水産業の活性化対策	0.6
カ 芸術文化の振興	0.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 0.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 0.9
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.3
ス 観光の振興	△ 1.7
キ 環境の保全と創造	△ 3.1
イ 県政の広報・広聴活動	△ 4.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 5.0
ク 少子化対策	△ 5.4

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

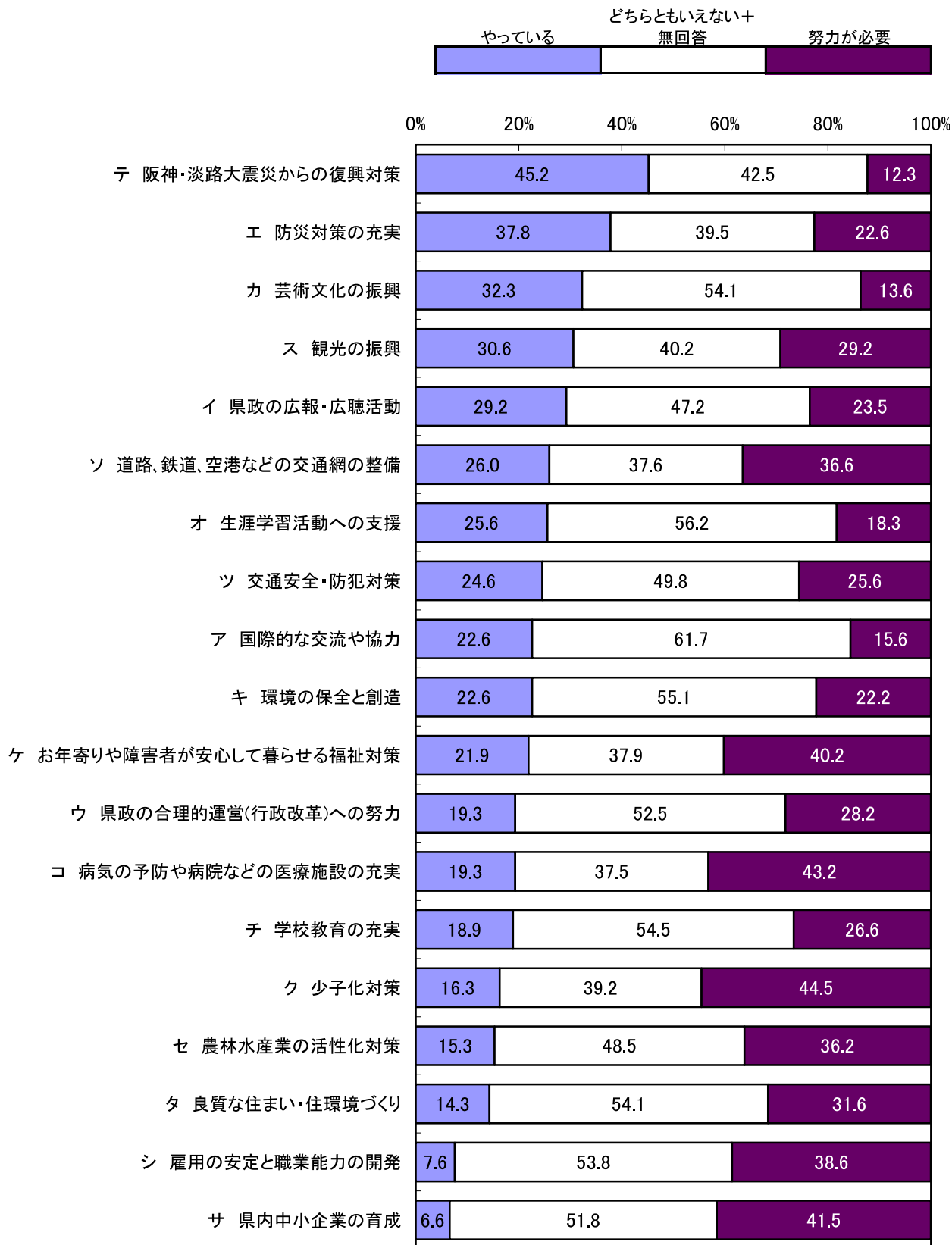
『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.3
セ 農林水産業の活性化対策	1.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.8
ク 少子化対策	△ 2.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.3
チ 学校教育の充実	△ 2.5
オ 生涯学習活動への支援	△ 3.9
カ 芸術文化の振興	△ 4.2
エ 防災対策の充実	△ 4.7
ツ 交通安全・防犯対策	△ 4.9
ス 観光の振興	△ 5.2
サ 県内中小企業の育成	△ 5.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.7
ア 国際的な交流や協力	△ 9.2
キ 環境の保全と創造	△ 9.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 11.2
イ 県政の広報・広聴活動	△ 13.3

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

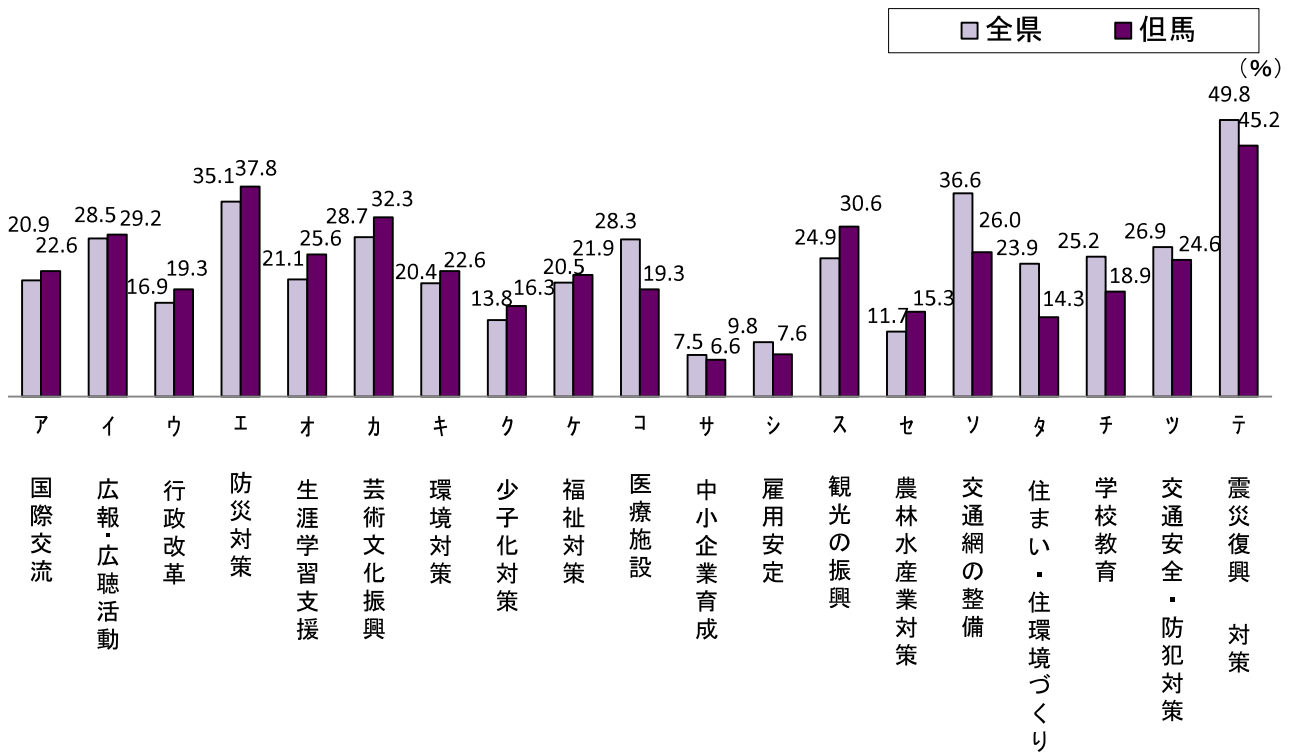
『努力が必要』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	8.3
ア 国際的な交流や協力	8.1
ツ 交通安全・防犯対策	7.9
エ 防災対策の充実	7.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	7.1
オ 生涯学習活動への支援	6.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.8
イ 県政の広報・広聴活動	4.3
サ 県内中小企業の育成	3.8
カ 芸術文化の振興	3.2
チ 学校教育の充実	3.1
セ 農林水産業の活性化対策	2.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.9
ス 観光の振興	0.4
キ 環境の保全と創造	0.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 1.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.0
ク 少子化対策	△ 5.1

《但馬地域》

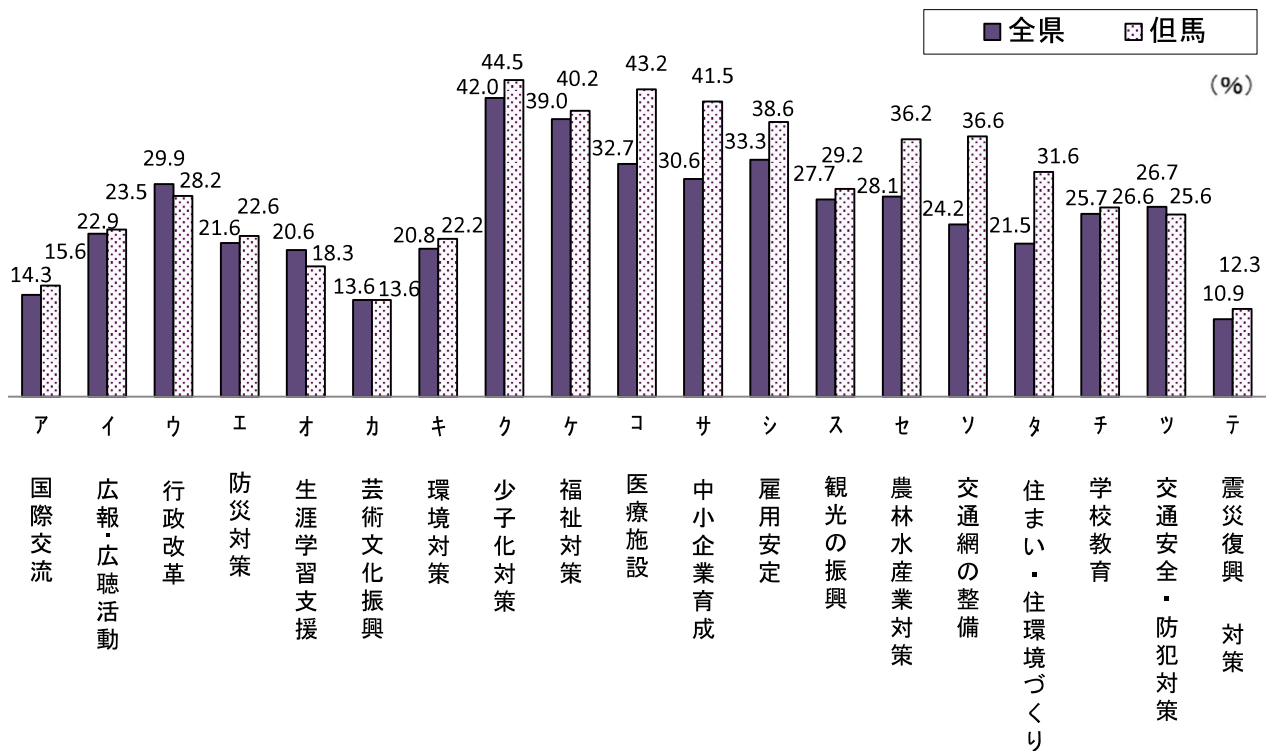
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と但馬】



『努力が必要』【全県と但馬】



全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ク 少子化対策〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	5.7
オ 生涯学習活動への支援	4.5
カ 芸術文化の振興	3.6
セ 農林水産業の活性化対策	3.6
エ 防災対策の充実	2.7
ク 少子化対策	2.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.4
キ 環境の保全と創造	2.2
ア 国際的な交流や協力	1.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.7
サ 県内中小企業の育成	△ 0.9
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 4.6
チ 学校教育の充実	△ 6.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 9.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 9.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 10.6

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	12.4
サ 県内中小企業の育成	10.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	10.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	10.1
セ 農林水産業の活性化対策	8.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	5.3
ク 少子化対策	2.5
ス 観光の振興	1.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.4
キ 環境の保全と創造	1.4
ア 国際的な交流や協力	1.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.2
エ 防災対策の充実	1.0
チ 学校教育の充実	0.9
イ 県政の広報・広聴活動	0.6
カ 芸術文化の振興	0.0
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 1.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 2.3

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

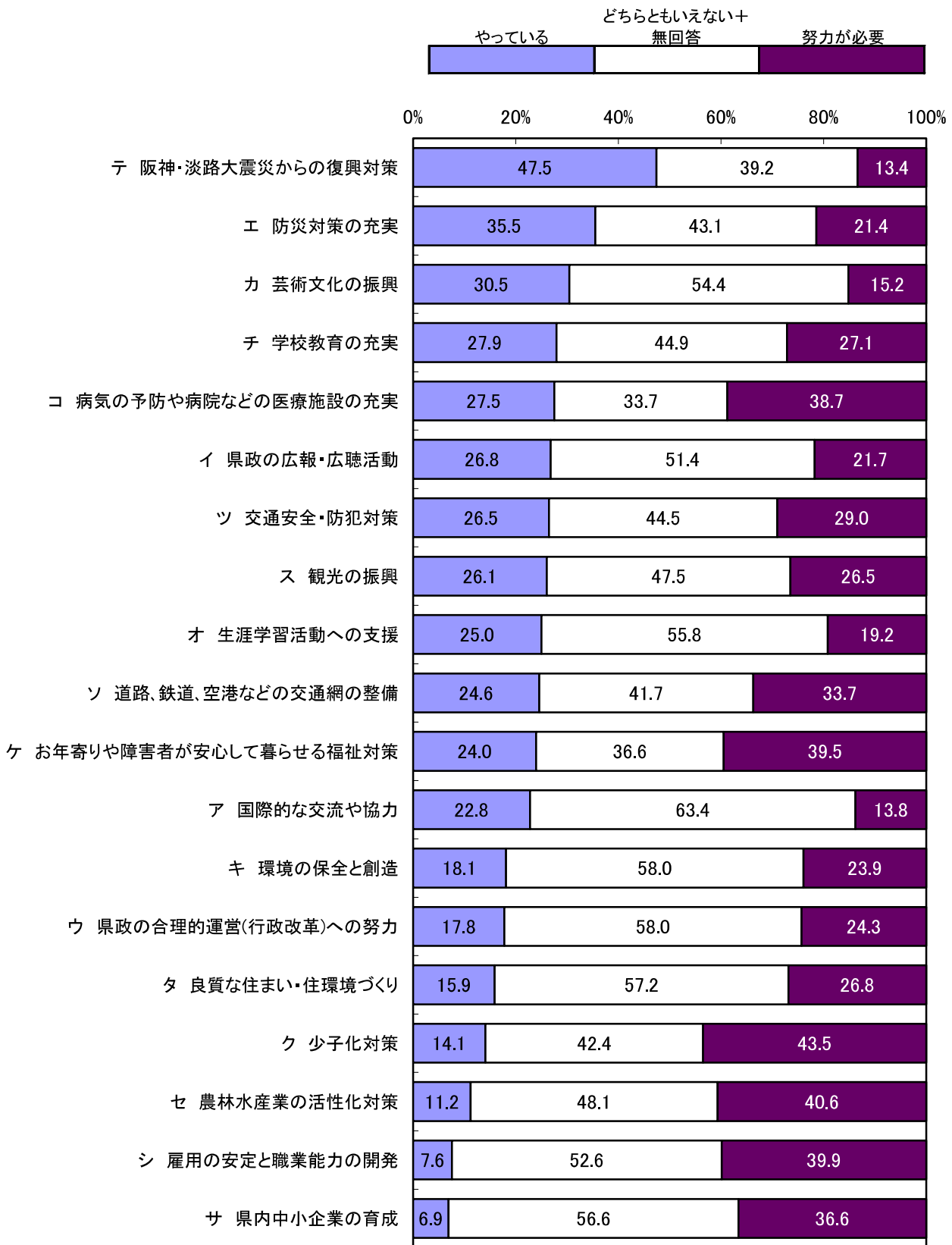
『やっている』	増減
ク 少子化対策	1.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.8
オ 生涯学習活動への支援	0.3
サ 県内中小企業の育成	△ 0.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.4
ス 観光の振興	△ 1.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 2.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 2.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 3.2
ツ 交通安全・防犯対策	△ 3.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 3.4
キ 環境の保全と創造	△ 4.0
エ 防災対策の充実	△ 4.1
ア 国際的な交流や協力	△ 5.3
チ 学校教育の充実	△ 5.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 5.8
カ 芸術文化の振興	△ 7.3
イ 県政の広報・広聴活動	△ 7.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

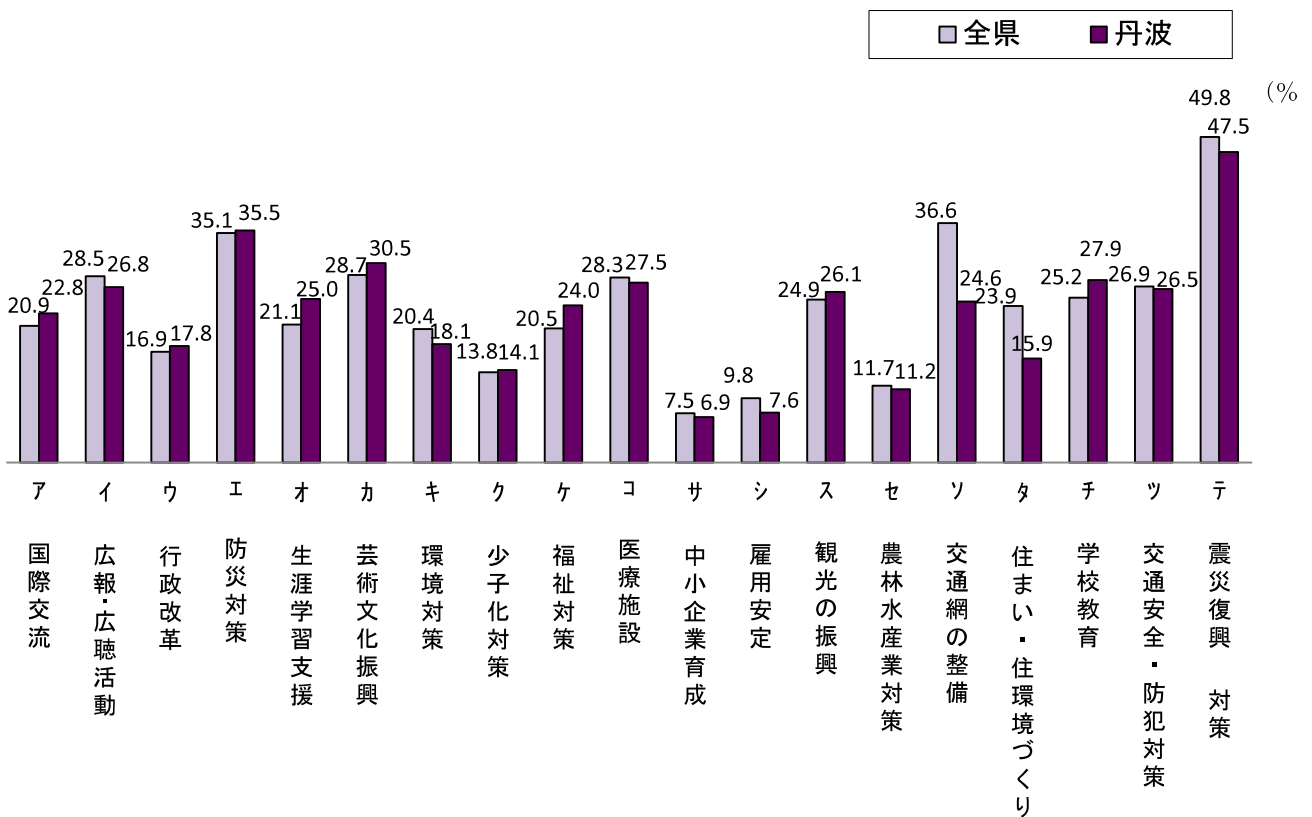
『努力が必要』	増減
イ 県政の広報・広聴活動	9.2
セ 農林水産業の活性化対策	8.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	7.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	5.5
ア 国際的な交流や協力	4.9
ツ 交通安全・防犯対策	4.2
ス 観光の振興	3.9
カ 芸術文化の振興	3.9
エ 防災対策の充実	3.8
オ 生涯学習活動への支援	3.3
キ 環境の保全と創造	2.1
サ 県内中小企業の育成	1.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.6
チ 学校教育の充実	0.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.0
ク 少子化対策	△ 2.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 4.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 7.1

《丹波地域》

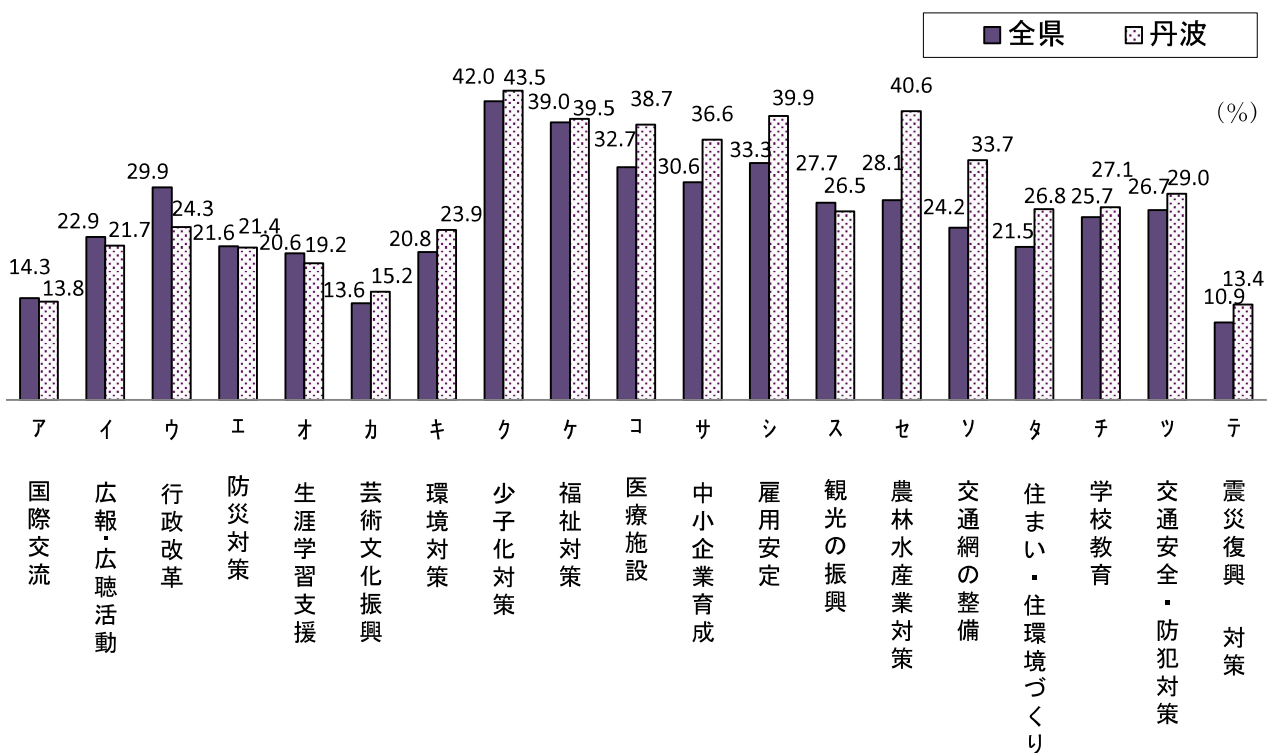
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と丹波】



『努力が必要』【全県と丹波】



全県との比較では、〔オ 生涯学習活動への支援〕等の評価が高く、〔セ 農林水産業の活性化対策〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で評価が高く、〔セ 農林水産業の活性化対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
オ 生涯学習活動への支援	3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.5
チ 学校教育の充実	2.7
ア 国際的な交流や協力	1.9
カ 芸術文化の振興	1.8
ス 観光の振興	1.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.9
エ 防災対策の充実	0.4
ク 少子化対策	0.3
ツ 交通安全・防犯対策	△ 0.4
セ 農林水産業の活性化対策	△ 0.5
サ 県内中小企業の育成	△ 0.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.8
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.2
キ 環境の保全と創造	△ 2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 8.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 12.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
セ 農林水産業の活性化対策	12.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	9.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	6.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	6.0
サ 県内中小企業の育成	6.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.3
キ 環境の保全と創造	3.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.5
ツ 交通安全・防犯対策	2.3
カ 芸術文化の振興	1.6
ク 少子化対策	1.5
チ 学校教育の充実	1.4
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.5
エ 防災対策の充実	△ 0.2
ア 国際的な交流や協力	△ 0.5
イ 県政の広報・広聴活動	△ 1.2
ス 観光の振興	△ 1.2
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.6

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

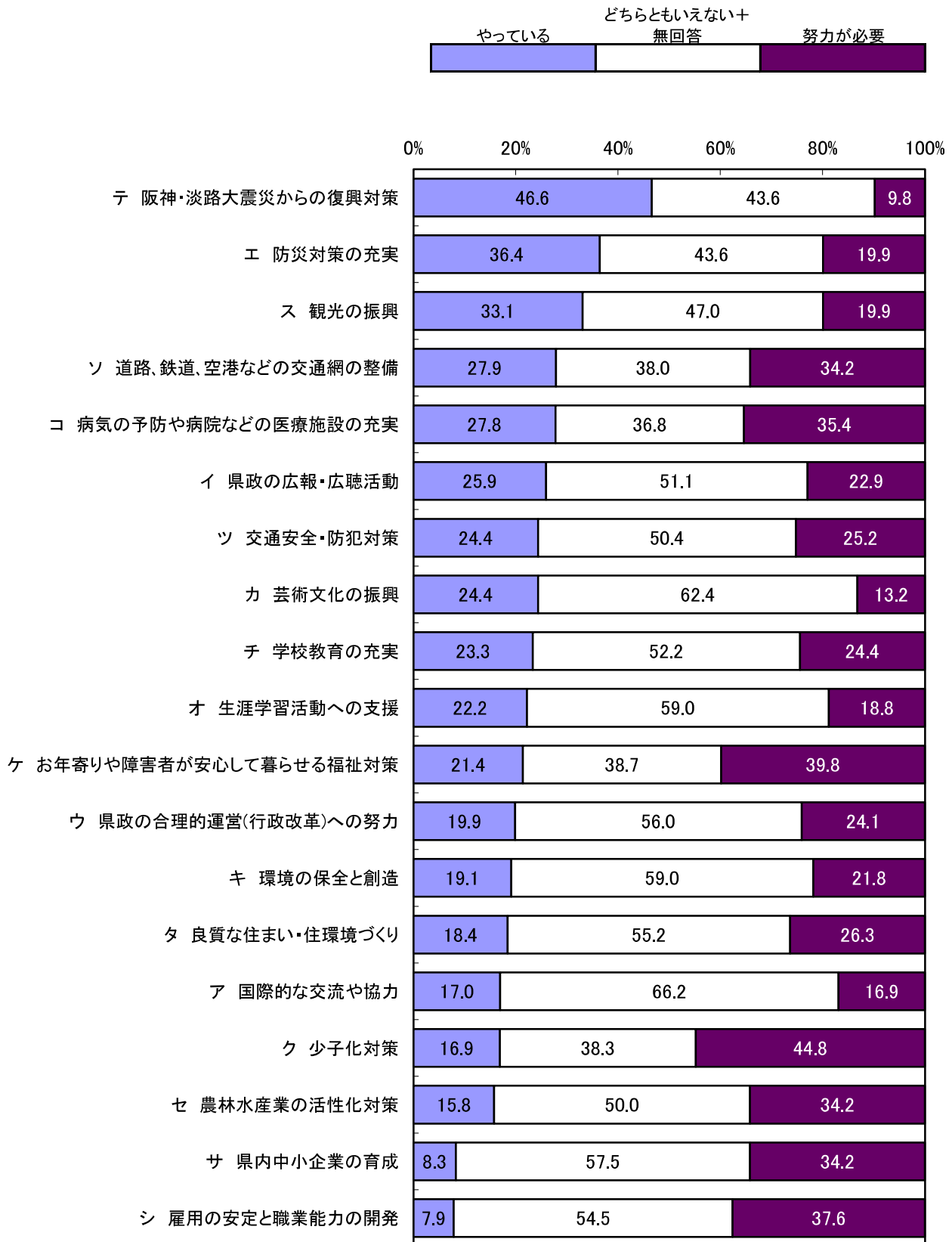
『やっている』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.7
オ 生涯学習活動への支援	2.1
チ 学校教育の充実	1.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.4
カ 芸術文化の振興	1.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.0
エ 防災対策の充実	△ 0.6
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 2.0
サ 県内中小企業の育成	△ 2.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 2.8
ク 少子化対策	△ 3.3
セ 農林水産業の活性化対策	△ 3.9
キ 環境の保全と創造	△ 4.4
イ 県政の広報・広聴活動	△ 5.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 6.2
ア 国際的な交流や協力	△ 9.0
ス 観光の振興	△ 9.1

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

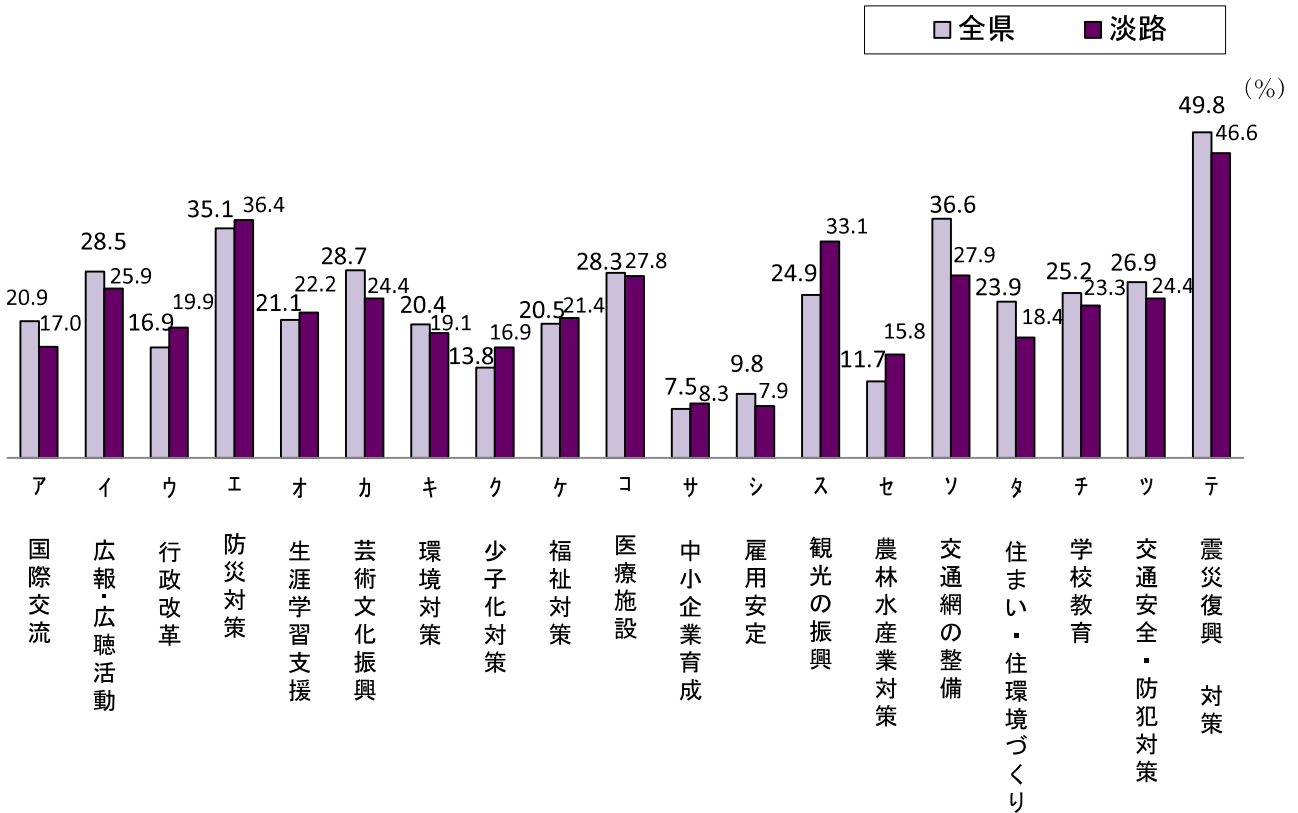
『努力が必要』	増減
セ 農林水産業の活性化対策	8.8
サ 県内中小企業の育成	8.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	7.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.3
キ 環境の保全と創造	6.1
ツ 交通安全・防犯対策	5.4
カ 芸術文化の振興	4.8
イ 県政の広報・広聴活動	4.6
エ 防災対策の充実	4.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.7
ア 国際的な交流や協力	3.7
ス 観光の振興	3.6
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.8
オ 生涯学習活動への支援	2.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.5
チ 学校教育の充実	1.1
ク 少子化対策	△ 0.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 2.0

《淡路地域》

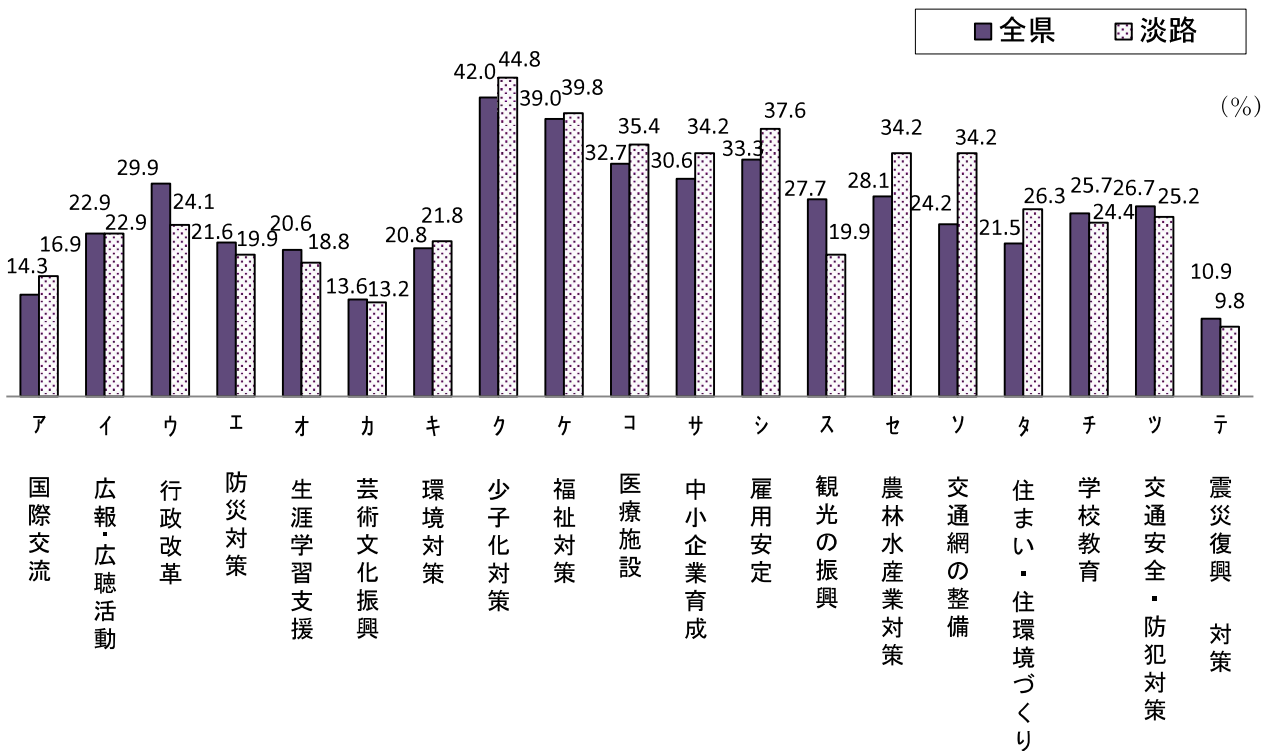
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と淡路】



『努力が必要』【全県と淡路】



全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕等の評価が高く、〔サ 県内中小企業の育成〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	8.2
セ 農林水産業の活性化対策	4.1
ク 少子化対策	3.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.0
エ 防災対策の充実	1.3
オ 生涯学習活動への支援	1.1
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.9
サ 県内中小企業の育成	0.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 0.5
キ 環境の保全と創造	△ 1.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.9
チ 学校教育の充実	△ 1.9
ツ 交通安全・防犯対策	△ 2.5
イ 県政の広報・広聴活動	△ 2.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 3.2
ア 国際的な交流や協力	△ 3.9
カ 芸術文化の振興	△ 4.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 5.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	△ 8.7

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.0
セ 農林水産業の活性化対策	6.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.3
サ 県内中小企業の育成	3.6
ク 少子化対策	2.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.7
ア 国際的な交流や協力	2.6
キ 環境の保全と創造	1.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.8
イ 県政の広報・広聴活動	0.0
カ 芸術文化の振興	△ 0.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 1.1
チ 学校教育の充実	△ 1.3
ツ 交通安全・防犯対策	△ 1.5
エ 防災対策の充実	△ 1.7
オ 生涯学習活動への支援	△ 1.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 5.8
ス 観光の振興	△ 7.8

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.0
ク 少子化対策	1.4
エ 防災対策の充実	0.6
オ 生涯学習活動への支援	△ 0.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	△ 1.2
セ 農林水産業の活性化対策	△ 1.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	△ 1.8
ス 観光の振興	△ 1.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	△ 2.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	△ 2.2
サ 県内中小企業の育成	△ 2.5
カ 芸術文化の振興	△ 2.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	△ 3.0
キ 環境の保全と創造	△ 3.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	△ 3.4
チ 学校教育の充実	△ 5.5
イ 県政の広報・広聴活動	△ 6.3
ツ 交通安全・防犯対策	△ 6.8
ア 国際的な交流や協力	△ 13.0

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
サ 県内中小企業の育成	10.4
セ 農林水産業の活性化対策	10.0
ク 少子化対策	9.4
イ 県政の広報・広聴活動	9.3
ア 国際的な交流や協力	6.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	6.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	6.5
ス 観光の振興	5.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.7
エ 防災対策の充実	5.5
カ 芸術文化の振興	4.3
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
キ 環境の保全と創造	3.9
オ 生涯学習活動への支援	3.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.2
ツ 交通安全・防犯対策	3.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.4
チ 学校教育の充実	1.8

問 22 県民局・県民センターの認知度

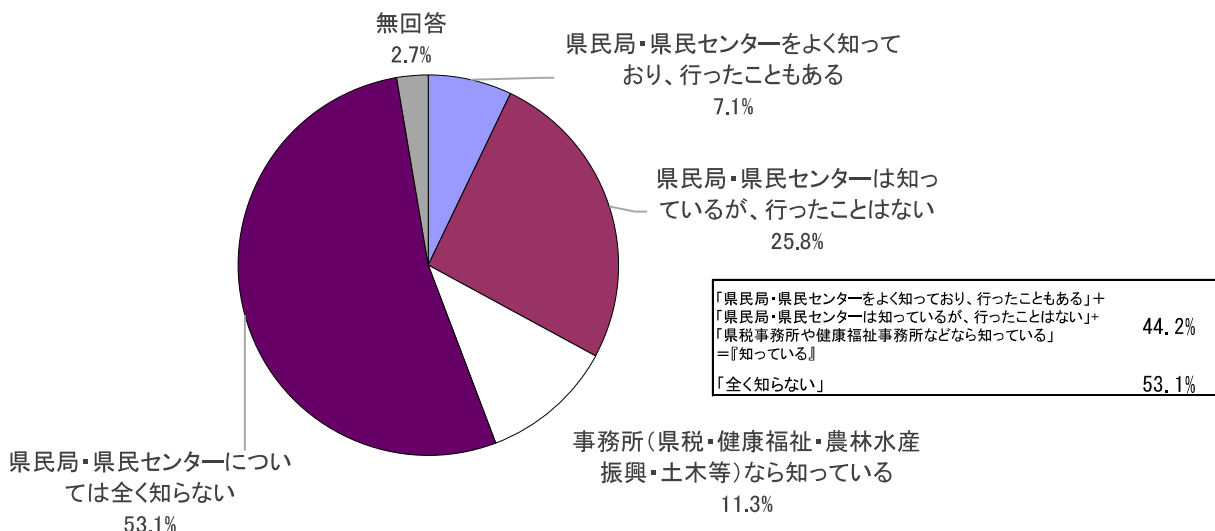
問 22

あなたがお住まいの地域の県民局・県民センターについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 県民局・県民センターをよく知っており、行ったこともある
- 2 県民局・県民センターは知っているが、行ったことはない
- 3 事務所(県税・健康福祉・農林水産振興・土木等)なら知っている
- 4 県民局・県民センターについては全く知らない

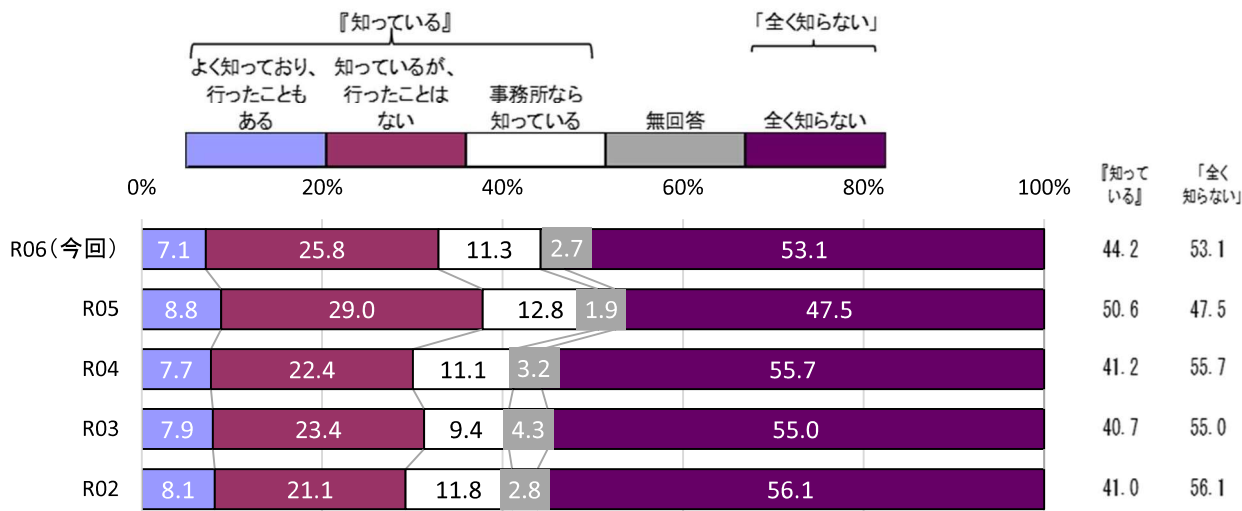
【全県】

「よく知っており、行ったこともある」、「知っているが、行ったことはない」、「事務所なら知っている」を合わせた『知っている』は、44.2%となった。



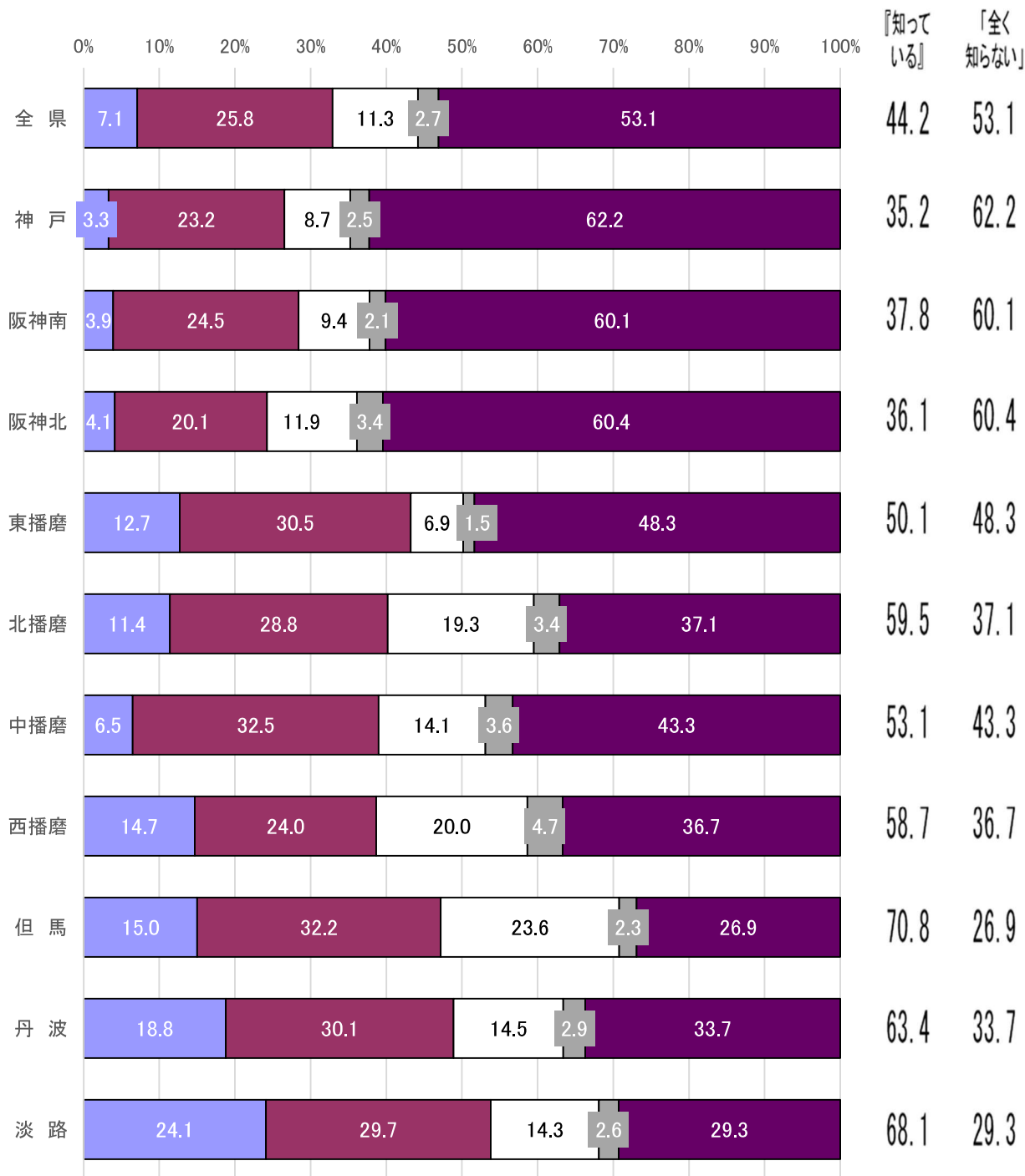
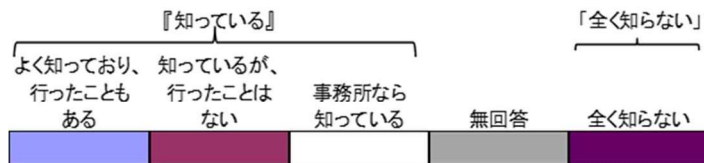
【経年比較】

『知っている』は、前年より 6.4 ポイント減少した。



【地域別】

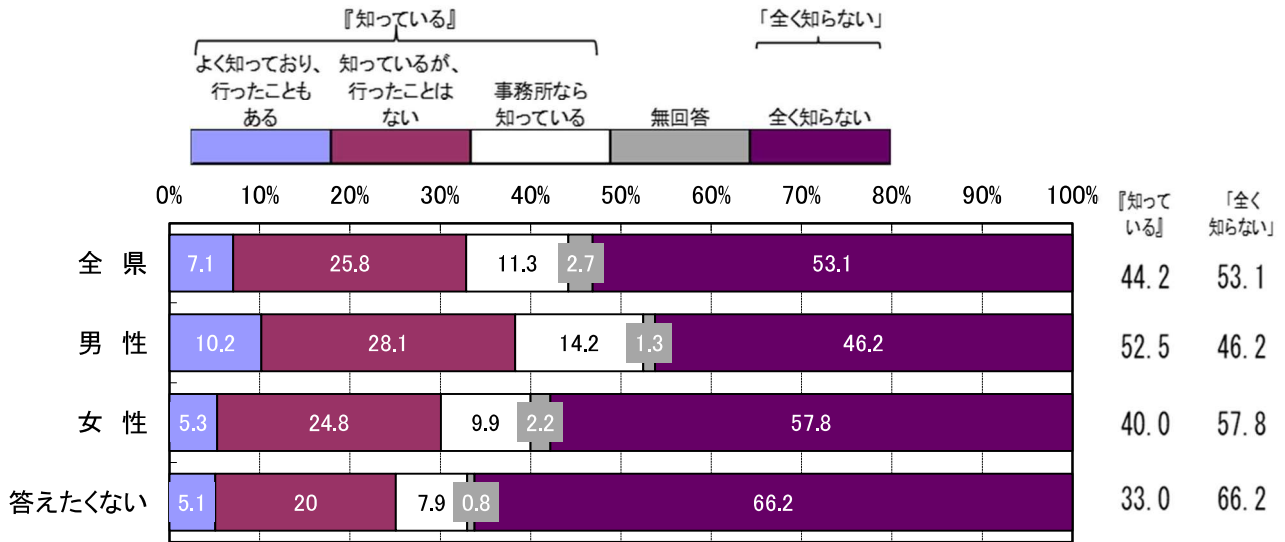
『知っている』は、但馬（70.8%）が最も高く、淡路（68.1%）、丹波（63.4%）が続いている。



県民局・県民センターの認知度

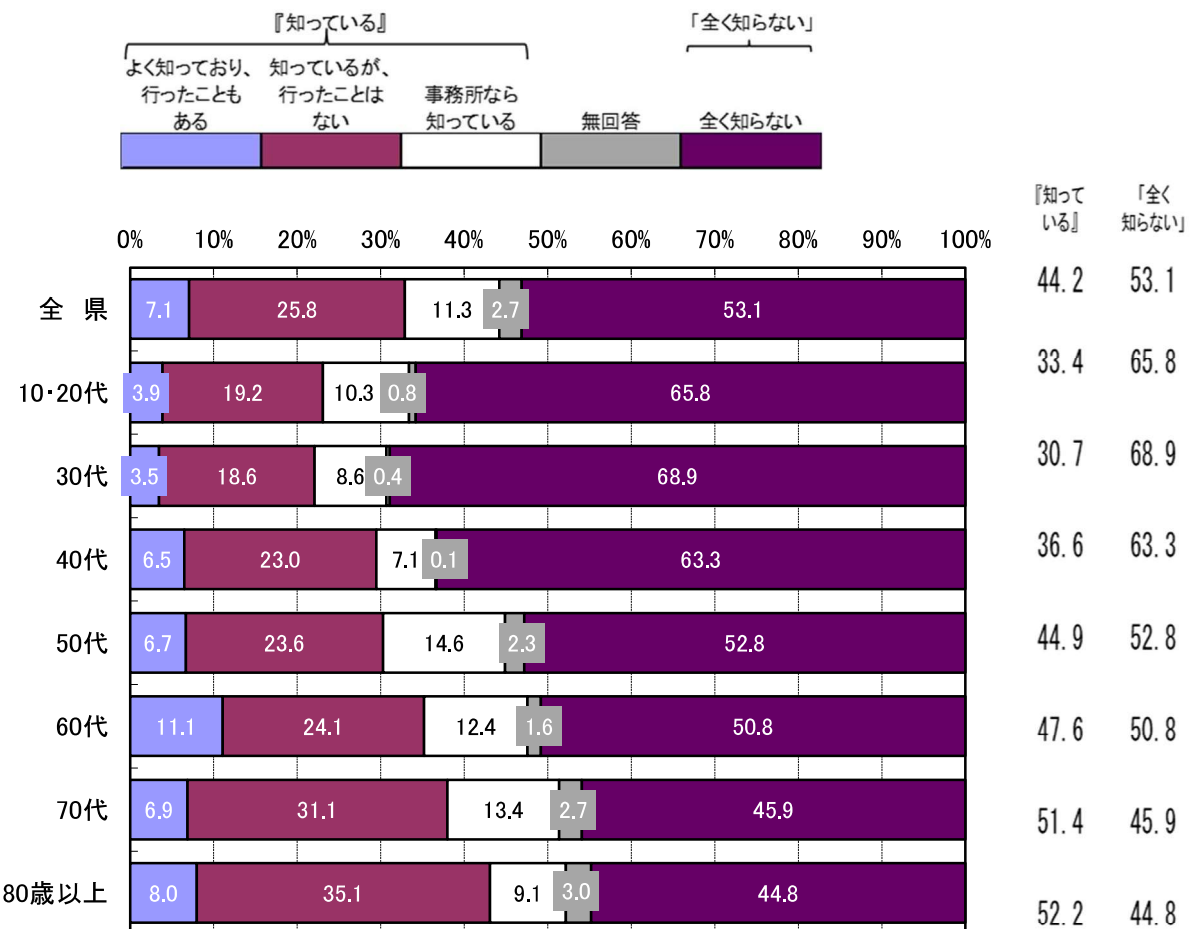
【性別】

『知っている』は、男性の方が女性より 12.5 ポイント高い。



【年代別】

『知っている』は、80歳以上(52.2%)が最も高い。



県民局・県民センターの認知度

【性・年代別】

『知っている』は、男性は70代(66.1%)が最も高く、女性は80歳以上(48.7%)が最も高い。

